

令和4年度16か月予算

各 部 局 別 主 要 事 業

徳 島 県

# 目 次

	頁
1 危機管理環境部 -----	1
2 政策創造部・県民局 -----	6
3 経営戦略部 -----	10
4 未来創生文化部 -----	14
5 保健福祉部 -----	20
6 商工労働観光部 -----	24
7 農林水産部 -----	29
8 県土整備部 -----	33
9 教育委員会 -----	38
10 警察本部 -----	43
11 企業局 -----	46
12 病院局 -----	48

# 令和4年度 危機管理環境部 主要施策の概要

## 徳島の目指すべき方向性

**防災**

- 強しなやかな社会の構築
- 迅速な復旧復興の実現

**環境**

- カーボンニュートラルの実現
- 環境に配慮した循環社会の実現

**生活**

- SDGsの推進
- 消費者政策の国際拠点化



## DX・GXを推進エンジンとした施策展開

～アフターコロナを俯瞰した、強靱で持続可能な安全・安心の実現！～

**防 災**

**環 境**

**生 活**

### GX実装！県版脱炭素ロードマップによる「カーボンニュートラル」に向けた展開

#### 災害対策に資する再生可能エネルギーの導入推進

#### 日常生活における循環社会への移行推進

- ①事前復興・地域マイクログリッド融合事業 (5,000千円)
  - ・「地域マイクログリッド」の視点を取り入れた「事前復興まちづくり」に取り組む住民等を支援
- ②促進区域に係る環境配慮基準策定事業 (20,000千円)
  - ・再エネ事業誘致を促す市町村の「促進区域」設定のための県基準策定



防災×環境

生活×環境

- ③新しい未来へ！徳島がはじめるSDGs実践プロジェクト (55,000千円)
  - ・「デジタル教材」の活用による「全世代への消費者教育」の推進
  - ・新たな普及啓発戦略の展開による「エシカル消費」の実践促進
  - ・融資制度の拡充をはじめ、新たなメリットシステム導入による「サステナブル経営」の推進



#### 「県土強靱化」の着実な推進



- ④未来志向避難所運営モデル検証事業 (8,000千円)
  - ・「DX・GX」を活用した避難所運営モデルの検証
- ⑤VR活用災害に強いひと・まちづくり事業 (15,000千円)
  - ・VR動画を活用し、防災意識の啓発や、地域住民が主体となる「地区防災計画」の策定支援を実施
- ⑥「とくしまゼロ作戦」県土強靱化推進事業 (148,500千円)
  - ・市町村の「事前復興」につながる実践的な取り組みや「DXの活用」による先進的な取り組み等をハード・ソフト両面から支援
- ⑦徳島東部防災拠点施設等改修事業 (798,500千円)
  - ・災害時に支援物資を中継する「広域物資輸送拠点」を整備

#### 消防力・地域防災力の強化

- ⑧未来へつなぐ！「全国女性消防団員活性化徳島大会」開催事業 (5,000千円)
  - ・全国から女性消防団員が集い情報交換し、交流を深めることで消防団活動の一層の活性化に繋げるため、全国大会を開催

#### 日常生活の早期回復に向けた取り組みの推進

- ⑨新型コロナウイルス感染症対策啓発事業 (30,000千円)
  - ・分かり易くタイムリーな情報発信や人流調査等の実施

#### 「自然エネルギー」「水素」によるグリーン社会の実現

- ⑩太陽光発電等の率先導入及び民間への普及促進事業 (19,400千円)
  - ・太陽光発電設備の県有施設への率先導入
  - ・PPA事業者登録制度の創設
  - ・太陽光発電設備の共同購入の実施
- ⑪新たな水素供給拠点整備構築事業 (50,000千円)
  - ・県内の新たな「水素供給拠点」整備に対し、国と連携した補助の実施
- ⑫「水素立県とくしま」普及促進事業 (13,000千円)
  - ・全国をリードする「水素立県とくしま」を広く国内外に発信
  - ・大型燃料電池車両等の導入に向けた調査研究の実施



(燃料電池バス)



#### 脱炭素技術等の活用によるライフスタイル変革推進

- ⑬ゼロカーボン・ドライブ普及促進事業 (12,500千円)
  - ・県民・事業者の燃料電池自動車・外部給電器の購入を補助
- ⑭ゼロカーボンシティ推進事業 (28,000千円)
  - ・ZEH及びZEBの建築等に対し、国と連携した補助の実施

#### 資源循環による安全・安心な生活環境の保全

- ⑮海洋ごみ発生抑制に係るプロモーション事業 (6,000千円)
  - ・プラスチックを含む海洋ごみに関する学習動画等の制作及び配信

#### 新次元の消費者政策による国際拠点化の推進

- ⑯世界へ発信！消費者政策「国際拠点化」推進事業 (31,300千円)
  - ・「とくしま国際消費者フォーラム2022（仮称）」のリアルとオンラインの「ハイブリッド方式」による開催
  - ・国内外の若者を招聘した「未来セッション（仮称）」の新たな実施
- ⑰世界の架け橋へ！とくしま消費者政策グローバル化推進事業 (6,000千円)
  - ・海外と県内の大学生や高校生などによる、エシカル消費やSDGs等をテーマとした「オンライン交流会」の開催



(とくしま国際消費者フォーラム)



#### 食・くらしの安全・安心の強化

- ⑱HACCP外部検証活用動物由来感染症対策事業 (3,900千円)
  - ・高度な遺伝子検査等により、食肉・食鳥肉による間接伝播型動物由来感染症（O-157、カンピロバクター、BSE等）を制御

#### 人と動物の健全な社会の実現

- ⑲次世代に繋ぐアニマルパートナーシップ事業 (8,100千円)
  - ・専門人材の育成と活用による「人と動物がともに暮らせるとくしまづくり」の加速

# 令和4年度 危機管理環境部 主要施策の概要

(単位：千円)

## I 災害対策に資する再生可能エネルギーの導入推進

### ① 事前復興・地域マイクログリッド融合事業 5,000

南海トラフ巨大地震等の大規模災害からの迅速かつ円滑な復興を図るため、災害時の自立的な電源確保に繋がる「地域マイクログリッド」の視点を取り入れた「事前復興まちづくり」の推進に取り組む住民・事業者を支援する。

### ② 促進区域に係る環境配慮基準策定事業 【2月補正】20,000

改正温対法に基づき市町村が行う、再エネ事業誘致を促す「促進区域」設定のため、「環境保全」や「土地利用」を考慮した県の「環境配慮基準」を策定する。

## II 日常生活における循環社会への移行推進

### 新しい未来へ！徳島がはじめるSDGs実践プロジェクト 55,000

「持続可能な消費者市民社会」を率先して形成するため、消費者庁新未来創造戦略本部との緊密な連携のもと、「デジタル教材」の活用による「全世代型の消費者教育」及び量販店における「新たな普及啓発戦略」の展開による「エンカル消費の実践促進」など、「徳島ならではの実践型プロジェクト」を展開する。

## III 「県土強靱化」の着実な推進

### ① 未来志向避難所運営モデル検証事業 【2月補正】8,000

避難所の機能強化、生活環境(QOL)の向上、新型コロナ対策等を推進するため、「DX・GX」を活用した避難所運営モデルを検証し、市町村に横展開する。

### ② VR活用災害に強いひと・まちづくり事業 【2月補正】15,000

地震・津波による「死者ゼロ」を目指すため、「VR動画」を活用し、防災意識の啓発や、地域住民が主体となり「災害時の備え」と「発災時の行動」をまとめる「地区防災計画」の策定支援を実施する。

### 「とくしまゼロ作戦」県土強靱化推進事業 【一部2月補正】148,500

切迫する「南海トラフ巨大地震」をはじめ大規模災害に備えるため、市町村の「事前復興」につながる実践的な取り組みや「DXの活用」による先進的な取り組み等をハード・ソフト両面から強力に支援する。



## 徳島東部防災拠点施設等改修事業

【2月補正】798,500

大規模広域災害に備えるため、マリンピア沖洲「旧印刷センター」について、災害時に全国からの支援物資を中継する「広域物資輸送拠点」とするとともに、平時も県民が気軽に利用できる「リバーシブルな施設」に改修する。

## IV 消防力・地域防災力の強化

### ⑨未来へつなぐ！「全国女性消防団員活性化徳島大会」開催事業

5,000

消防団活動のより一層の活性化や女性消防団員の確保・加入促進につなげ、地域防災力の更なる向上を図るため、全国の女性消防団員が「徳島県」に一堂に会し、アフターコロナ時代に対応した全国大会を開催する。

## V 日常生活の早期回復に向けた取組みの推進

### 新型コロナウイルス感染症対策啓発事業

【2月補正】30,000

全国的に「感染防止」と「経済活動」を両立するアフターコロナを見据えた取組みが加速されるなか、感染の再拡大を阻止するため、人流調査の結果や専門家の意見も踏まえ、県民に対し効果的な啓発を実施する。

## VI 「自然エネルギー」「水素」によるグリーン社会の実現

### ⑩太陽光発電等の率先導入及び民間への普及促進事業

19,400

系統制約や土地造成の課題が少なく、リードタイムの短い、屋根置き自家消費型太陽光発電等の導入を加速するため、初期費用ゼロ円のビジネスモデルである P P A 等を活用した、太陽光発電設備の「県有施設への率先導入」を実施するほか、P P A 事業者を県が認定・登録し、情報発信する「P P A 事業者登録制度」の創設や、一括発注により価格低減を促す「共同購入」を実施する。

### ⑪新たな水素供給拠点整備構築事業

50,000

大型燃料電池車両等の導入を見据え、広域的水素サプライチェーン構築のため、新たな「水素供給拠点」の整備に対し、国と連携して補助を行う。

### 「水素立県とくしま」普及促進事業

13,000

「地産水素」を活用した水素ステーションや燃料電池バスの路線運行など、全国をリードする「水素立県とくしま」を広く国内外に発信するため、普及啓発の実施や、大型燃料電池車両等の導入に向けた調査研究など全国の G X を牽引する取組みを展開する。

## **VII 脱炭素技術等の活用によるライフスタイル変革推進**

### **㊦ゼロカーボン・ドライブ普及促進事業 12,500**

県内の燃料電池自動車（F C V）の普及を促進するため、県民・事業者のF C V購入に対し、国と連携して補助を行う。また、災害時の電力供給に資するF C V外部給電器を補助対象に加える。

### **ゼロカーボンシティ推進事業 28,000**

長期にわたる省エネ・創エネ効果が期待できる建物のゼロエネルギー化推進のため、ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（Z E H）及びネット・ゼロ・エネルギー・ビル（Z E B）の建築等に対し、国と連携して補助を行う。

また、エネルギーの地産地消による地域の脱炭素化と防災力の向上を図るため、「先進的な電力需給調整システム」や、豊かな水資源を活かした「小水力発電」など、自然エネルギー導入の取組みを支援する。

## **VIII 資源循環による安全・安心な生活環境の保全**

### **㊦海洋ごみ発生抑制に係るプロモーション事業 6,000**

県民が、海洋ごみの発生抑制について「何ができるか、自ら考え、行動に移す」ことへと意識を高めていくため、プラスチックを含む海洋ごみの現状発信や環境学習動画の制作、配信など、プロモーション事業を展開する。

## **IX 新次元の消費者政策による国際拠点化の推進**

### **㊦世界へ発信！消費者政策「国際拠点化」推進事業 31,300**

徳島における「消費者政策の国際拠点化」を推進するため、国内外の若者を招聘した「未来セッション（仮称）」を新たに実施するなど、D X・G Xの最新潮流を捉えた「とくしま国際消費者フォーラム2022（仮称）」をリアルとオンラインの「ハイブリッド方式」により開催し、本県の先進的な取組みを国内外へ発信する。

### **世界の架け橋へ！とくしま消費者政策グローバル化推進事業 【2月補正】6,000**

「消費者政策の国際拠点・徳島」を次世代に繋いでいくため、県内の高等教育機関との連携のもと、海外と県内の大学生や高校生などによる、エシカル消費やS D G s等をテーマとした「オンライン交流会」を開催し、若い世代の未来志向に立った「新たな国際連携」を構築する。

## **X 食・くらしの安全・安心の強化**

### **⑧ HACCP外部検証活用動物由来感染症対策事業 3,900**

食肉・食鳥肉による人の感染症（O-157、カンピロバクター、BSE等の間接伝播型動物由来感染症）を制御するとともに、輸出促進へ繋げるため、「と畜場・食鳥処理場」のHACCP完全制度化に付随して実施する「外部検証」を活用し、より高度な検査・衛生指導体制を構築する。

## **XI 人と動物の健全な社会の実現**

### **次世代に繋ぐアニマルパートナーシップ事業 8,100**

犬や猫の諸問題について、地域住民が主体となる問題解決に向けたシステム作りを進めるため、これまでに育成したボランティア等を、専門的な知識・技術を持つアニマルケースワーカーとして派遣する。

# 令和4年度 政策創造部・総合県民局 主要施策の概要

## 政策創造部

地方創生を先導する徳島から「新次元の分散型国土」を創出！

### ■アフターコロナの「新たな人の流れ」づくり

- 新 アワーケーション拡大強化プロジェクト（一部2月補正 23,000千円）**  
アワーケーションのブランド化を一層推進し、地域課題の解決を促進するため、誘致ターゲットを拡大し、「SDGs」など先駆的取組みを戦略的に発信するとともに、「社会貢献活動」など多様な「ライフスタイル」に対応したアワーケーションプランを創出する。
- 新 複業人材活用進化展開プロジェクト（10,000千円）**  
「都市部人材」と「地域」が互いに補い合う持続可能な社会実現のため、都市部人材が、「地域経済の活性化」や「社会貢献活動」などの「複数の役割」を持ち、地域で活躍する徳島ならではの「複業人材活用」の先進モデルを全県展開する。
- 新 オール徳島SDGs推進事業（7,500千円）**  
「徳島版SDGsの実装」に向け、地域課題の解決や地域における自立的好循環に向けた取組みを推進するため個人、企業等の多様な主体が一体となってSDGsに取り組む体制の構築等を行う。



### ■「徳島ならではのDX」を加速

- 新 「5G遠隔医療」地域連携事業（2月補正 63,500千円）**  
県内の公立・公的病院間における地域医療支援機能の強化を図るため、県立中央病院ER棟や徳島医療コンソーシアム参加医療機関に遠隔医療の基盤となるローカル5G基地局を整備する。
- 新 人に寄り添う「とくしまデジタル人材育成プラットフォーム」運営事業（12,800千円）**  
本県において、誰一人取り残さない「人に寄り添うデジタル社会」を実現するため、「とくしまデジタル人材育成プラットフォーム」において「デジタル支援員」を育成するとともに、高齢者・障がい者等、企業、小中学校のデジタル活用を支援する。
- 新 大阪・関西万博魅力発信体制構築事業（一部2月補正 41,268千円）**  
「2025年大阪・関西万博」において最大の効果を上げるため、「徳島ならではの「万博基本計画」を策定するとともに、「バーチャルパピリオン」を活用した先行的な情報発信や機運醸成を図り、国内外から「人の流れを創出」する仕掛けづくりを展開する。



8K映像リアルタイム伝送  
実証実験

## 南部総合県民局

アフターコロナを見据えた「四国の右下」への誘客促進

- 新 「四国の右下」アウトドアスポーツツーリズム推進事業（7,000千円）**  
「四国の右下」への誘客促進を図るため、国の「グリーン成長戦略」においても利用促進が推奨されているサイクリングをはじめとするアクティビティや、自然、歴史文化などの魅力を体感できる「アウトドア・スポーツツーリズム」を推進する。



「ニューノーマル」に対応した  
滞在型のサイクリングイベントの開催



世界初の本格営業運行を開始した  
「DMV」を地域コンテンツとして活用



トップアスリートによる  
アウトドアスポーツの体験教室と魅力発信

## 西部総合県民局

アフターコロナを牽引する「持続可能な地域づくり」の推進

- 新 「徳島・にし阿波」農泊・移住交流促進事業（4,000千円）**  
「にし阿波」の豊かな自然や伝統的な暮らしを活かした「農泊」を核に地域活性化を図るため、農泊事業者等を対象としたフォーラムの開催や農泊を利用した就農体験ワークショップツアー等を実施する。



「にし阿波」の強みを活かした  
「農泊」推進の気運醸成



就農・移住希望者に向けた  
就農体験ワークショップツアーの実施



ワークショップ対応などの  
新たな取組みで魅力アップ

# 令和4年度 政策創造部 主要施策の概要

～地方創生を先導する徳島から「新次元の分散型国土」を創出！～

(単位：千円)

## I アフターコロナの「新たな人の流れ」づくり

### ⑧ アワーケーション拡大強化プロジェクト 【一部2月補正】23,000

アワーケーションのブランド化を一層推進し、地域課題の解決を促進するため、誘致ターゲットを拡大し、「SDGs」など先駆的取組みを戦略的に発信するとともに、「社会貢献活動」など多様な「ライフスタイル」に対応したアワーケーションプランを創出する。

### ⑧ 住んでみんで徳島で！ワンストップ情報発信強化事業 【2月補正】6,000

「とくしま回帰」の加速化や徳島ファンの拡大に向けた情報発信を強化するため、「移住交流」、「若者回帰」、「関係人口」のサイトを統合し、魅力的なデザインや機能性を備えた「総合的ポータルサイト」を開発する。

### みんなでリスタート！#徳島移住促進事業 【2月補正】20,000

新型コロナの影響による「地方回帰の機運」の高まりを「新たな人の流れの創出」に繋げ、「とくしま回帰」を加速するため、「県外学生」の転入学等に伴う経費や移転費用の支援とともに、「子育て世帯」の転入時や定住後の経済的負担に対して支援を行う。

### 地方大学・地域産業創生事業 1,070,267

本県への若者の修学・就業を促進するため、国の「地方大学・地域産業創生交付金」を活用し、本県の強みである「光」をテーマに、「魅力ある大学づくり」と「光関連産業の振興」を推進する。

### 「とくしま回帰」加速・産業人材支援事業 222,604

若者の県内における就業を促進するとともに、産業人材の確保を図るため、「徳島県奨学金返還支援基金」を積み立て、奨学金の返還を支援する。

### ⑧ 複業人材活用進化展開プロジェクト 10,000

「都市部人材」と「地域」が互いに補い合う持続可能な社会実現のため、都市部人材が、「地域経済の活性化」や「社会貢献活動」などの「複数の役割」を持ち、地域で活躍する徳島ならではの「複業人材活用の先進モデル」を全県展開する。

### サステナブルワークスタイル推進事業 【2月補正】16,000

本県に進出したサテライトオフィス企業と地域との連携による「新たなビジネス」創出に繋げるため、今後も引き続き、サテライトオフィス誘致に取り組むとともに、進出後も企業に効果的な支援を行い、地域活性化を図る。

### ⑧ オール徳島SDGs推進事業 7,500

「徳島版SDGsの実装」に向け、地域課題の解決や地域における自立的好循環に向けた取組みを推進するため、個人、企業等の多様な主体が一体となってSDGsに取り組む体制の構築等を行う。

**⑨ イベント創出・支援事業** **【2月補正】10,000**

「観光需要の回復」とそれに伴う「観光誘客の激化」に対応するとともに、首都圏での阿波おどりの継承・再始動への契機・機運醸成を図るため、首都圏の「阿波おどりイベント」にて「本場とくしま」の阿波おどり等を活用し、本県の魅力発信を行う。

**⑩ 新次元のとくしま魅力発信！事業in関西** **13,000**

「2025年大阪・関西万博」等、世界が注目する関西圏から徳島へ新たな人や物の流れを創出するため、「とくしまGX/DX体感ツアー」等を開催するとともに、関西阿波おどり協会・三好長慶NHK大河ドラマ誘致推進協議会等と連携し、徳島のPRを行う。

## II 「徳島ならではのDX」を加速

**⑪ 「5G遠隔医療」地域連携事業** **【2月補正】63,500**

県内の公立・公的病院間における地域医療支援機能の強化を図るため、県立中央病院ER棟や徳島医療コンソーシアム参加医療機関に遠隔医療の基盤となるローカル5G基地局を整備する。

**ローカル5Gプロジェクト加速事業** **138,113**

国が掲げる「デジタル田園都市国家構想」を本県において具現化するため、全国を先導する「ローカル5G環境」の構築をさらに加速するとともに、ローカル5Gを活用し、様々な地域課題の解決を図る。

**⑫ 人に寄り添う「とくしまデジタル人材育成プラットフォーム」運営事業** **12,800**

本県において、誰一人取り残さない「人に寄り添うデジタル社会」を実現するため、「とくしまデジタル人材育成プラットフォーム」において「デジタル支援員」を育成するとともに、高齢者・障がい者等、企業、小中学校のデジタル活用を支援する。

**⑬ 大阪・関西万博魅力発信体制構築事業** **【一部2月補正】41,268**

「2025年大阪・関西万博」において最大の効果を上げるため、「徳島ならではの」「万博基本計画」を策定するとともに、「バーチャルパビリオン」を活用した先行的な情報発信や機運醸成を図り、国内外から「人の流れを創出」する仕掛けづくりを展開する。

**ニューノーマル徳島発信展開プロジェクト** **【2月補正】20,000**

徳島県のブランドイメージ確立を加速化するため、県内クリエイターによる「訴求力・拡散力のあるコンテンツ」を創造し、「ターゲットに相応しい形」での発信により認知拡大を図るとともに、観光、移住などへ繋がる横断的なプロモーションを展開する。

**「#徳島」ニューノーマル映画祭開催事業** **【2月補正】22,000**

世界中のクリエイターを惹きつける「クリエイティブの聖地・徳島」を確立するため、「SDGs」をテーマとし、感度の高い世界の若者へ新たな刺激を提供する、オンラインとオフラインを組み合わせた「ハイブリッド型映画祭」を開催する。

## 令和4年度 南部総合県民局 主要施策の概要

### ～アフターコロナを見据えた「四国の右下」への誘客促進～

(単位：千円)

#### ⑨「四国の右下」アウトドアスポーツツーリズム推進事業 7,000

「四国の右下」への誘客促進を図るため、国の「グリーン成長戦略」においても利用促進が推奨されているサイクリングをはじめとするアクティビティや、自然、歴史文化などの魅力を体感できる「アウトドア・スポーツツーリズム」を推進する。

#### アフターコロナを見据えたサステナブルツーリズム推進事業 25,800

持続可能な観光地域づくりを推進するため、「新たな旅のスタイル」の構築や地域の受入環境の整備などを図るとともに、SNSやオンライン動画配信などを活用した魅力発信を行う。

## 令和4年度 西部総合県民局 主要施策の概要

### ～アフターコロナを牽引する「持続可能な地域づくり」の推進～

(単位：千円)

#### 「徳島・にし阿波」桃源郷魅力強化事業 31,000

「にし阿波～剣山・吉野川観光圏」の強みを活かし、アフターコロナに選ばれる観光地域づくりを推進するため、重点支援DMO「そらの郷」を核に、「ここだけ」の魅力的なコンテンツを活かした新たな旅行商品を造成し、戦略的なプロモーションを実施するとともに、「にし阿波」ならではの教育旅行の魅力を効果的にアピールする。

#### ⑨「徳島・にし阿波」農泊・移住交流促進事業 4,000

「にし阿波」の豊かな自然や伝統的な暮らしを活かした「農泊」を核に、地域活性化を図るため、農泊事業者や農業者等を対象に、農泊推進の気運を醸成するフォーラムの開催、ワーケーション対応や新規参入を推進するとともに、「農泊」を利用した就農体験ワーケーションツアーを実施する。



# 令和4年度 経営戦略部 主要施策の概要

～「アフターコロナ」を牽引する「県庁DX・GX」の加速～

ヒト

## DX時代の「新しい働き方」の実現

### テレワークをはじめとした新たな執務環境の確立

DX時代の「場所にとらわれない働き方」の実装により、新しい時代に相応しい行政サービスを提供！

- ① 新次元のテレコミュニケーション(15,000千円)
- 目指せスマート県庁！「電子決裁100%化」実装事業(28,000千円)

### 県庁DXの推進による業務改革の加速

業務の「デジタル化」や効率化の更なる推進により、「デジタル田園都市国家構想」の実現に向け、県庁DXを具現化！

- ① 県庁業務デジタル化推進事業(44,000千円)
- 電子入札・電子契約全庁展開事業(8,605千円)
- RPA環境拡充事業(23,798千円)

モノ

## 県庁GXと県庁舎の強靱化

### 「カーボンニュートラル」の実現に向けた県庁GXの推進

電動車及び再生可能エネルギー電力の積極的な導入により、脱炭素の取組みを強化！

- 公用車の新規導入、更新時の電動車割合100%
- 万代庁舎の使用電力に再エネ由来電力を調達



電動車の導入

### 防災拠点となる県庁舎の機能強化

発災時の「来庁者の安全」確保と「業務継続」を可能とする、防災機能に配慮した庁舎整備とネットワーク回線の強靱化を推進！

- 合同庁舎スマートリノベーション事業(242,000千円)
- 防災拠点情報ネットワーク強靱化事業(172,990千円)

情報

## 新次元の戦略的な情報発信

### メディアミックスによるきめ細やかな広報の展開

SNSはじめ複数メディアの効果的な活用による、ターゲット・マーケティングの視点を取り入れた戦略的な情報発信！

- ① メディアミックスを加速させる情報発信事業(4,000千円)
- 新機軸の広報展開(7,500千円)

### 「ダイバーシティ」の視点に立った情報発信の進化

手話・字幕の整備などにより、県政情報を必要とする方へ届ける「ダイバーシティ対応型広報」を推進！

- ダイバーシティ対応型広報推進事業(9,516千円)
- 県HPユーザビリティ向上事業(2,680千円)



知事記者会見動画における手話・字幕対応

カネ

## 「政策創造」と「健全財政」の両立

### 「三つの国難」打破に向けた「持続可能な財政基盤」の確立

施策の推進に必要な財源確保と不断の「歳入・歳出改革」により、未来投資を支える「持続可能な財政基盤」を確立！

- 国への提言による地方一般財源総額、新型コロナ対策の財源確保
- 「財政構造改革基本方針」に基づく「改革目標」の推進

### 納税手続の電子化などによる県民の利便性向上

電子マネーをはじめとするキャッシュレス決済の充実などにより、県税収納のスマート化を実現し、納税者の利便性を向上！

- 県税システム・スマート化推進事業(74,800千円)



「ペイジー」を用いた電子収納

「新しい時代」に対応した県行政の展開による「県民サービス」の向上！



# 令和4年度 経営戦略部 主要施策の概要

(単位：千円)

## I DX時代の「新しい働き方」の実現

### (1) テレワークをはじめとした新たな執務環境の確立

#### ④ 新次元のテレコミュニケーション 【2月補正】15,000

県庁のテレワークを推進する中で課題となっている「コミュニケーション不足」を解消し、県庁版テレワークの定着を図るため、業務支援ツール「総合業務管理システム」のチャット機能強化及びスマホ用メッセージアプリ開発を行う。

#### 目指せスマート県庁！「電子決裁100%化」実装事業 【2月補正】28,000

場所にとらわれない働き方を実現し、切れ目のない行政サービスの提供を行うため、システムのインターフェース向上やデータベースの連携により、電子決裁100%化を加速させ、更なるテレワーク推進を図る。

#### 県庁ワークスタイルDX加速化事業 【2月補正】58,700

アフターコロナを見据えた行政のデジタル化を促進するため、デュアルディスプレイを整備し、職員の新たなワークスタイルの確立を図る。

### (2) 県庁DXの推進による業務改革の加速

#### ④ 県庁業務デジタル化推進事業 【2月補正】44,000

県庁業務のデジタル化をより一層加速させ、職員の業務効率化や県民サービスの向上を図るため、部局横断型の庁内プロジェクトチームによる業務の課題抽出を行うとともに、その課題について外部のDX専門家の支援を受け、課題解決・業務改善方法を策定する。

#### 電子入札・電子契約全庁展開事業 8,605

行政手続きのオンライン化による事業者の利便性向上を図るため、物品の調達等に関する入札システムを運用するとともに、契約手続きをオンライン上で行う仕組みを導入する。

#### RPA環境拡充事業 23,798

RPAを活用した定型事務の自動化による生産性向上を図るため、RPA利用業務を全庁に展開し、業務の効率化、迅速化を進める。

#### 働き方改革推進事業 4,965

デジタル技術を活用した業務の効率化と行政サービスの向上を図るとともに、多様な働き方によるワーク・ライフ・バランスの向上と災害対応力の強化を一体的に実現するため、「県庁働き方改革」の更なる推進を図る。

## Ⅱ 県庁GXと県庁舎の強靱化

### (1) 「カーボンニュートラル」の実現に向けた県庁GXの推進

#### 電動車及び再生可能エネルギー電力の積極的な導入

県庁における脱炭素の取組みを推進するため、公用車の新規導入・更新について全て電動車とするとともに、万代庁舎において再生可能エネルギー電力の調達を開始する。

### (2) 防災拠点となる県庁舎の機能強化

#### 合同庁舎スマートリノベーション事業 242,000

防災機能に配慮し、計画的かつ適切な施設の維持保全を行うため、合同庁舎におけるエレベーター及び受変電設備の改修等を実施する。

#### 防災拠点情報ネットワーク強靱化事業 172,990

大規模災害発生時において、県の業務継続性を確保するため、万代庁舎とデータセンターにおいて庁内クラウドを運用する。

## Ⅲ 新次元の戦略的な情報発信

### (1) メディアミックスによるきめ細やかな広報の展開

#### 未来につなげる広報広聴事業 【一部2月補正】166,480

必要としている方にきめ細かく情報を届けるため、従来のオフライン媒体に加え、SNS等オンライン媒体を主軸の1つとし、時代に即した発信戦略を展開することで、より多くの方が、正確な県政情報をタイムリーに入手できる環境を整備する。

#### うち④メディアミックスを加速させる情報発信事業 【2月補正】4,000

特徴の異なる複数の媒体を活用し、より効果的な広報を展開するため、新たに県公式インスタグラム、LINEを開設するとともに、「SNSアカウント分析」を導入することで、県民へのきめ細かい情報発信を行う。

また、「OUR発信サポーター（仮称）」を募り、県広報に県民目線を取り入れる。

#### うち新機軸の広報展開 7,500

より多くの「徳島ファン」を獲得するため、海外向けにSNS広告を配信するとともに、ケーブルテレビ網を活用した県民密着型テーマによる特別番組を放送する。

## (2) 「ダイバーシティ」の視点に立った情報発信の進化

未来につなげる広報広聴事業うちダイバーシティ対応型広報推進事業 9,516

県政情報を必要とする方へ適切に発信するため、動画への日本語字幕整備や記者会見への手話通訳導入など、ダイバーシティの視点に立った情報発信を行う。

未来につなげる広報広聴事業うち県HPユーザビリティ向上事業 2,680

県ホームページを県民の方にとってより使いやすいものとするため、色覚多様性に配慮したグレースケール表示への対応を行うなど、ホームページの機能を追加する。

## IV 「政策創造」と「健全財政」の両立

### (1) 「三つの国難」打破に向けた「持続可能な財政基盤」の確立

施策の推進に必要な財源確保と不断の「歳入・歳出改革」

国への政策提言により、「地方一般財源総額」をはじめ、「地方創生臨時交付金」、「緊急包括支援交付金」などの新型コロナ対策に必要な財源を確保するとともに、「財政構造改革基本方針」に基づく「改革目標」達成に向け、さらなる「歳入・歳出改革」を進め、「持続可能な財政基盤」の確立を図る。

### (2) 納税手続の電子化などによる県民の利便性向上

県税システム・スマート化推進事業 74,800

L G W A N - A S P を活用した県税システムを構築し、運用経費の削減を実現するとともに、電子マネーをはじめとするキャッシュレス決済の充実など「納税手段の拡大」により、県民の利便性向上を図る。

# 令和4年度 未来創生文化部 主要施策の概要

(単位:千円)

## 県民総自己実現 「ダイバーシティとくしま」

### 次代を担う「人づくり」

- ◆2025年までに「希望出生率1.8」を実現
  - 保育士養成施設に対する就職促進支援事業 (1,870)
  - とくしま結婚支援プロジェクト加速化事業 (29,046)
  - チーム育児推進!事業 (6,350)
- ◆子どもが健やかに成長できる環境づくり
  - ヤングケアラー支援事業 (2,000)
  - ひとり親家庭就業支援強化事業【2月補正】(4,154)
  - こども未来応援プラン推進事業 (357,123)
- ◆次世代へつなぐ県民活動の推進
  - とくしま県民活動“つなぐ”プロジェクト (3,080)

### 個性や能力を発揮できる「活躍の場」の創出

- ◆「男女共同参画立県とくしま」の推進
  - 女性・若者が主役へ!地域参画人財育成事業 (9,000)
- ◆人生100年時代における生きがいづくり
  - 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業 (146,000)
- ◆パリ2024パラリンピックへのステップアップ
  - 障がい者スポーツ交流支援事業 (25,818)

### 「多様性」への理解と人権施策の推進

- ◆「多様な主体」の交流を推進
  - ダイバーシティとくしま推進事業 (4,000)
  - ユニバーサルカフェ支え合い促進事業 (3,000)
  - 外国人にやさしい徳島づくり推進事業 (17,093)
- ◆DV・性暴力の根絶
  - DV被害者自立支援事業 (3,709)
- ◆県民と共に取り組む人権課題への対応
  - 人権侵害ネットモニタリング強化事業 (932)

## 世界に誇る 「あわ文化の創造と継承」

### 新たな文化芸術活動拠点の創造

- ◆徳島文化芸術ホール(仮称)の整備
  - 新ホール整備事業 (624,900)
  - 徳島文化芸術ホール(仮称)管理運営等検討事業 (19,130)
- ◆新たな「青少年センター」の再始動
  - 青少年センター開館記念事業 (5,300)



### 世界に誇る「あわ文化」の魅力発信

- ◆「あわ文化」の国内外への戦略的な展開
  - 「阿波人形浄瑠璃」魅力発信派遣事業 (10,000)
- ◆「あわ文化」の後世への継承・発展
  - とくしま文化・未来創造事業 (30,000)
  - 「あわ三大音楽」連携創造事業 (32,000)
- ◆世界に誇る「とくしまの文化資源」の活用
  - 「四国遍路」を世界遺産に!推進プロジェクト (24,804)
  - 魅力実感!ふるさと徳島の文化財重点保存活用事業 (10,772)
- ◆「文化の森総合公園」の魅力度向上
  - 博物館誘客強化事業 (18,000)
  - 文化の森デジタルアーカイブ構築事業 (13,460)



博物館新常設展  
「徳島恐竜コレクション」

## 新次元の進化 「スポーツ王国とくしま」

### 競技力の向上と生涯スポーツの振興

- ◆競技力の飛躍的な向上
  - オリンピック選手輩出・国体飛躍プロジェクト (174,761)
- ◆「自転車王国とくしま」の新たな挑戦
  - 「自転車でひろがる人・まち」づくりプロジェクト (5,000)
- ◆生涯スポーツの振興
  - スポーツDX推進事業【2月補正】(3,500)
  - 「全国レクリエーション大会in徳島」開催事業 (2,447)



サイクル・キャビン

### 「国際スポーツ大会レガシー」の継承・発展

- ◆ニューノーマルな国際スポーツ交流
  - とくしまスポーツレガシー実装事業 (48,604)
- ◆スポーツツーリズムの創造
  - 新たなスポーツ大会・合宿スタイル発信事業 (40,100)
  - ワールドマスターズゲームズ関西レガシー先行事業【一部2月補正】(12,000)



「多様な主体」が活躍し、「誰もが輝くことのできる徳島」を実現!

# 令和4年度 未来創生文化部 主要施策の概要

(単位：千円)

## I 県民総自己実現「ダイバーシティとくしま」

### (1) 次代を担う「人づくり」

#### ⑧ 保育士養成施設に対する就職促進支援事業 1,870

保育士の確保を図るため、指定保育士養成施設における、県内保育所等への就職を促進するための積極的かつ新たな取組みに対して支援を行う。

#### とくしま結婚支援プロジェクト加速化事業 29,046

結婚したい人の希望を叶えるため、「マリッサとくしま」を拠点として、出逢いの機会の提供に加え、市町村・企業等と連携した取組みやオンライン婚活の推進により、きめ細やかな結婚支援を行うとともに、若い世代が結婚などのライフデザインを考える機会を提供する。

#### チーム育児推進！事業 6,350

子育ての負担軽減や孤立化を防ぐため、夫婦の協働を中心に、周囲に頼りながら楽しく育児を行う「チーム育児」を推進する。

#### ⑨ ヤングケアラー支援事業 2,000

「ヤングケアラー」の実態を把握し、必要な支援につなげるため、「子ども」を対象とした「実態調査」や、関係機関を対象とした「ヤングケアラー」の理解促進に向けた研修の実施により、支援の強化を図る。

#### ひとり親家庭就業支援強化事業 【2月補正】4,154

コロナ禍において、依然として厳しい状態にある「ひとり親家庭」が、経済的に安定し自立した生活を送るため、より収入の高い就業を可能にする、資格取得から就業までの長期的な支援を実施する。

#### こども未来応援プラン推進事業 357,123

「子どもの最善の利益」の実現のため、「徳島こども未来応援プラン」に基づき、フォスタリング体制推進や市町村の相談体制強化、施設機能強化等を多面的に展開する。

#### とくしま県民活動“つなぐ”プロジェクト 3,080

NPO等が行う社会貢献活動を未来へつなぐため、小・中・高校での出前授業などを通じて新たなボランティア人材の育成を図るとともに、各団体の組織基盤強化に資する講座やシンポジウム等を開催する。

## (2) 個性や能力を発揮できる「活躍の場」の創出

### 女性・若者が主役へ！地域参画人財育成事業 9,000

女性・若者の政策・方針決定過程への参画拡大及び更なる女性活躍促進のため、リカレント教育や人材発掘・育成、幅広い啓発など多様な施策を展開する。

### 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業 146,000

高齢社会を明るく活力ある長寿社会とするため、高齢者の生きがいと健康づくりや長寿社会についての意識啓発等を推進するとともに、地域活動や社会貢献活動の担い手となって活躍する「生きがいづくり推進員」の活動を支援する。

### 障がい者スポーツ交流支援事業 25,818

パリ2024パラリンピックに向け、誰もが主役となって活躍する「共生社会」を推進するため、国内及びジョージアのパラアスリートと県内小中高生との交流や、障がいの有無に関わらず参加できる障がい者スポーツ交流大会の開催等を通して、障がい者スポーツのステップアップを図る。

## (3) 「多様性」への理解と人権施策の推進

### ㊦ダイバーシティとくしま推進事業 4,000

多様な主体が共生・交流・活躍する「ダイバーシティとくしま」を実現するため、積極的に取り組む個人や団体を表彰する「ダイバーシティとくしま大賞（仮称）」を創設するとともに、若者や高齢者、障がい者、外国人等がアイデアを出し合うフューチャーセッションやフォーラムを開催する。

### ㊦ユニバーサルカフェ支え合い促進事業 3,000

ユニバーサルカフェの運営をサポートし更なる活性化を図るため、クラウドファンディングやフードバンクの活用についての学びの場を提供するとともに、オンラインを活用し、地域を越えた交流の機会を創出する。

### 外国人にやさしい徳島づくり推進事業 17,093

多文化共生のまちづくりを推進するため、「国際理解支援フォーラム」の開催により、県民の国際理解を深めるとともに、外国人支援ボランティアの養成・登録や外国人への防災に関する意識啓発を実施する。

### DV被害者自立支援事業 3,709

配偶者からの暴力防止と被害者の自立支援の充実を図るため、関係機関との連携を強化するとともに、民間団体の活動を支援する。

### 人権侵害ネットモニタリング強化事業 932

インターネット上の差別書き込みの抑止・削減や人権意識の高揚を図るため、大学生等を中心にとくしま人権ネットモニターを募集し、連携してモニタリングを実施する。

## Ⅱ 世界に誇る「あわ文化の創造と継承」

### (1) 新たな文化芸術活動拠点の創造

#### 新ホール整備事業 624,900

「縣市協調新ホール整備基本計画」(令和3年3月策定)に基づき、大ホール、小ホール、多目的スタジオ、活動室等で構成する新たな文化芸術創造発信拠点を整備するため、基本設計及び実施設計を行う。

#### 徳島文化芸術ホール(仮称)管理運営等検討事業 19,130

「徳島文化芸術ホール(仮称)」の開館に向け、施設の管理運営の方向性を示すため、「事業展開」、「施設管理」、「運営体制」等をまとめた管理運営基本計画の作成等に向けた検討を専門的見地を交えて行う。

#### ⑨ 青少年センター開館記念事業 5,300

若者をはじめ県民のニーズに応え、未来を切り拓く新たな「交流拠点」として徳島駅前アミコビルへ移転する「青少年センター」の力強い再始動をアピールし、認知度向上と利用促進を図るため、開館記念イベントを開催する。

### (2) 世界に誇る「あわ文化」の魅力発信

#### ⑩ 「阿波人形浄瑠璃」魅力発信派遣事業 10,000

徳島が誇る「阿波人形浄瑠璃」の魅力を広く発信するため、「ニーダーザクセン州友好交流15周年記念事業」の現地イベントに人形座を派遣し、最先端技術による舞台演出を活用した公演を行う。

#### ⑪ とくしま文化・未来創造事業 30,000

あわ文化の継承・発展や、新たな文化芸術との融合などによる新たなあわ文化の創造、あわ文化によるまちづくりの推進を図るため、「とくしま文化・未来創造費補助金(仮称)」により、県民主体の文化芸術活動を支援する。

#### ⑫ 「あわ三大音楽」連携創造事業 32,000

県民に音楽文化の魅力を発信し、県民が主役となった文化芸術の発表・鑑賞機会の創出及び音楽文化の裾野拡大のため、県内各文化施設と連携してコンサートやワークショップを実施する。

#### 「四国遍路」を世界遺産に！推進プロジェクト 24,804

「四国遍路」の世界遺産登録に向け、資産の保護を進めるため、国史跡指定を目指した文化財調査を行うとともに、県内関係団体との意見交換や講演会を開催する等、機運の醸成を図る。

#### 魅力実感！ふるさと徳島の文化財重点保存活用事業 10,772

文化財の次世代への継承を図るため、歴史的建造物の修理や防火設備の設置を推進するとともに、各地域の文化財の特性や魅力を発信する講演会やワークショップを開催する。

**⑨ 博物館誘客強化事業** 18,000

令和3年8月にグランドオープンした新生・博物館の県内外への知名度や来館者の満足度の向上を図るため、観覧環境の整備やコンテンツの拡充を進めるとともに、情報発信を強化する。

**文化の森デジタルアーカイブ事業** 13,460

文化の森各館が所蔵する貴重資料の閲覧機会を増大し、来館者の増加を図るため、資料のデジタル化を推進し、手軽に閲覧利用できる環境を提供する。

### Ⅲ 新次元の進化「スポーツ王国とくしま」

#### (1) 競技力の向上と生涯スポーツの振興

**オリンピック選手輩出・国体飛躍プロジェクト** 174,761

オリンピック選手の輩出及び国体順位向上を図るため、育成・強化、指導者の確保、競技環境の整備等の対策を総合的に推進する。

**「自転車ひろがる人・まち」づくりプロジェクト** 5,000

サイクルツーリズムの充実やサイクリストの裾野拡大のため、「サイクル・キャビン」を活用したロードバイク向けサイクリングイベントやライトユーザー向けのポタリングツアー等を実施する。

**⑩ スポーツDX推進事業** 【2月補正】3,500

新型コロナウイルス感染防止のため、運動不足の状況にある障がい者や高齢者、外出することが困難な子育てや介護を行う方々が、安全・安心にスポーツに取り組むことができるよう、DXを活用した持続可能なスポーツ環境を整備する。

**⑪ 「全国レクリエーション大会in徳島」開催事業** 2,447

スポーツの裾野拡大と県内スポーツのさらなる振興のため、令和5年9月に本県で開催する国内最大規模の生涯スポーツとレクリエーションの祭典「第77回全国レクリエーション大会」に先駆けた「プレ大会」を本年秋に開催する。

#### (2) 「国際スポーツ大会レガシー」の継承・発展

**とくしまスポーツレガシー実装事業** 48,604

国際スポーツ大会のレガシーを活用した本県スポーツの競技力向上、国際交流の深化や地域活性化のため、スポーツで絆を育んできたドイツ、ジョージア等、東京2020オリンピック・パラリンピックのホストタウン相手国との交流をさらに推進する。

**⑫ 新たなスポーツ大会・合宿スタイル発信事業** 40,100

「徳島県スポーツコミッション」を核としたスポーツツーリズムを推進するため、県内のスポーツ施設、観光情報を動画で発信するとともに、スポーツ大会・合宿誘致を推進し、本県競技団体とのハイレベル交流やアクティビティ体験を実施する。



**⑨ ワールドマスターズゲームズ関西レガシー先行事業 【一部2月補正】 12,000**

ワールドマスターズゲームズ開催に向けた機運の維持及び大会ノウハウ継承のため、オンライン上の競技運営管理等の新型コロナウイルス感染症対策を実施し、大会関係者の安全確保を図った上で本番大会に先駆け各競技会を開催する。

# 令和4年度 保健福祉部 主要施策の概要

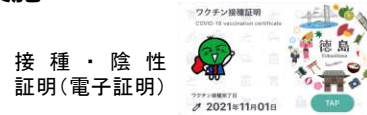
～新型コロナの経験を踏まえた「三つの国難打破」への挑戦～

## 柔軟で強靱な保健・医療・福祉の構築

### 新型コロナの克服と、コロナを契機とする新たな取組みの推進

○県民の暮らしと命を守る新型コロナ対策の実施

- ・ワクチン接種体制の確保 (160,000千円)
- ・相談・検査体制の確保 (1,817,426千円)
- ・医療提供体制の確保 (20,212,885千円)



接種・陰性証明(電子証明)

#### DXによる主な取組み

- ⑧オンライン診療・服薬指導推進事業 (112,000千円)

ワクチン大規模接種



- ⑧5G技術を活用した遠隔医療推進事業 (25,500千円)



5Gを活用した内視鏡遠隔診断支援

### 持続可能な医療・介護・福祉提供体制の構築

- ⑧地域医療勤務環境改善体制整備事業 (92,000千円)
- ⑧福祉・看護職員等賃金改善事業 (1,736,340千円)

#### DXによる主な取組み

- 介護サービス事業所等ICT・介護ロボット導入促進事業 (165,000千円)



施設利用者の見守り



移乗サポートロボットの活用

### 複合災害への備え

- ⑧医療施設耐災害性強化対策事業 (159,948千円)
- ⑧妊産婦・乳幼児災害時避難生活安心確保事業 (3,000千円)

## 子どもを産み育てやすい社会の実現

### 妊娠・出産及び女性の健康の包括的支援

- ⑧Myライフプランニングサポート事業 (17,100千円)
- こうのとりに応援事業 (56,385千円)

### 誰一人取り残さない育成環境の整備

- ⑧ヤングケアラー支援事業 (4,915千円)
- ⑧医療的ケア児等支援体制整備事業 (14,825千円)
- 発達障がい支援機能強化事業 (19,670千円)



発達障がい者総合支援ゾーン

## 安心して暮らせる社会の構築

### 共生社会の深化

- 未来にはばたけ！障がい者就労促進事業 (48,980千円)
- 心のバリアフリー☆ステップアップ事業 (4,549千円)
- フレイル予防推進事業 (16,513千円)
- 生活困窮者自立支援事業 (96,694千円)

#### DXによる主な取組み

- ⑧療育手帳のマイナンバー連携事業 (5,000千円)
- ⑧ノウフクが「見える化！」生産技術活用事業 (2,500千円：再掲)



地域生活支援拠点「ふらっとKOKUFU」



通いの場でのフレイル予防



療育手帳のマイナンバー連携

「三つの国難」打破へ

新型コロナ

人口減少

災害列島

# 令和4年度 保健福祉部 主要施策の概要

(単位：千円)

## I 柔軟で強靱な保健・医療・福祉の構築

### (1) 新型コロナの克服と、コロナを契機とする新たな取組みの推進

#### ワクチン接種体制の確保 160,000

新型コロナウイルス感染症から県民を守るため、新型コロナワクチンの接種を希望する全ての者が円滑に接種できるよう、接種体制を確保するとともに、スマートフォンを活用したワクチン接種証明及び陰性証明の運用を引き続き行う。

#### 相談・検査体制の確保 1,817,426

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、感染の不安を抱える県民からの相談に応え、検査につなげるとともに、感染を早期に探知し、封じ込めるための検査体制を確保する。また、妊産婦への支援として、不安を抱える妊婦への「分娩前のPCR検査」及び感染が確認された妊婦に対する「フォローアップ」を行う。

#### 医療提供体制の確保 【一部2月補正】20,212,885

新型コロナウイルス感染症の感染拡大時においても、県民に必要な治療や療養支援を行うため、入院等の体制確保や宿泊療養施設の運営、自宅健康観察者への電話・オンライン診療といった各種の施策を展開する。

#### ⑩ オンライン診療・服薬指導推進事業 【2月補正】112,000

新型コロナウイルス感染拡大などの非常時においても、対面せずに診療・服薬指導ができる環境を整備するため、新型コロナウイルス感染症の在宅療養者対応を行う「自宅健康観察支援サポート医」が所属する医療機関及び「自宅健康観察支援サポート薬局」に対するオンライン診療・服薬指導の導入支援等を行う。

#### ⑪ 5G技術を活用した遠隔医療推進事業 【2月補正】25,500

5G技術を活用して、質の高い医療の提供、地域における医療格差の解消、患者・医師の負担軽減を図るため、徳島医療コンソーシアム参加医療機関に対し、5G遠隔医療システムの整備に係る費用等を補助する。

### (2) 持続可能な医療・介護・福祉提供体制の構築

#### ⑫ 地域医療勤務環境改善体制整備事業 92,000

医師に対する時間外労働の上限規制の適用開始（令和6年4月1日）に向け、地域における医療提供体制を確保しながら、医師の労働時間短縮を強力に推進するため、地域において中核的な役割を担う医療機関が実施する「医師の勤務環境改善」に向けた取組みを支援する。

**㊦福祉・看護職員等賃金改善事業** 1,736,340

働く人や、これまで成長の恩恵を受けられていない方々への分配機能を強化し、「成長と分配の好循環」の実現を図るため、介護、障がい福祉、児童養護、看護等の公的部門において、主として「基本給又は決まって毎月支払われる手当の引上げ」により実施される職員の収入引上げに係る取組みを支援する。

**介護サービス事業所等ICT・介護ロボット導入促進事業** 165,000

介護職員の業務負担の軽減を図り「介護人材の確保」につなげるとともに、科学的介護に基づく「質の高いサービスの提供」を実現するため、介護現場における「ICT」や「介護ロボット」の導入を支援する。

### (3) 複合災害への備え

**㊦医療施設耐災害性強化対策事業** 【2月補正】159,948

災害時にも持続可能な診療体制を確保するため、医療機関が実施する浸水対策、非常用自家発電設備の整備等に対して支援を行い、「耐災害性強化対策」を推進する。

**㊦妊産婦・乳幼児災害時避難生活安心確保事業** 3,000

災害時において、妊産婦や乳幼児が安心して避難できる避難所を増やすため、新たに、福祉避難所で妊産婦や乳幼児を受け入れる際に必要となる「子ども用おむつ」や「粉ミルク」等の資機材整備を行う市町村に対し経費を補助し、受入体制の充実を図る。

## II 子どもを産み育てやすい社会の実現

### (1) 妊娠・出産及び女性の健康の包括的支援

**㊦Myライフプランニングサポート事業** 17,100

将来子どもを持ちたいと考える全ての人の希望を叶えるため、SNS相談窓口の構築をはじめ、出生前遺伝学検査、流産・死産ケア等に対応する相談員の配置、ピアサポーターの養成や将来の妊娠を考える若者世代への動画による啓発など、様々な性・生殖に関する相談・情報発信・支援体制の強化を図る。

**こうのとりに応援事業** 56,385

出産を希望する世帯を広く支援し、少子化対策の推進を図るため、保険適用対象外となる令和3年度に開始し、医療保険が適用されない不妊治療（体外受精・顕微授精）について、費用の一部を助成するとともに、流産や死産を繰り返す不育症の方の治療につなげるため、不育症検査受検費用の一部を助成する。

### (2) 誰一人取り残さない育成環境の整備

**㊦ヤングケアラー支援事業** 4,915

本来大人が担うと想定される家事や家族の世話などを日常的に行う「ヤングケアラー」に対する支援体制を構築するため、高齢者介護、障がい福祉の分野における実態調査を実施し、課題の整理を行うとともに、各家庭との接点が多い介護支援専門員等専門職への研修を行い、早期発見と支援サービスの利用につなげる。

## ㊦ 医療的ケア児等支援体制整備事業 14,825

医療的ケア児とその家族が、住み慣れた地域で安心できる生活を確保するため、相談や情報提供などにワンストップで対応する「医療的ケア児支援センター」を整備し、専門相談員の配置による相談窓口の設置や、在宅生活を支える支援人材の育成を行うなど、センターを核とした支援体制の構築を推進する。

## 発達障がい支援機能強化事業 19,670

発達障がいのある方が、地域の中で安定した生活を送るため、「発達障がい者総合支援センター・ハナミズキ」と西部の拠点である「アイリス」を中核に、相談・就労支援を行うとともに、地域において相談支援の核となる人材の養成を実施する。あわせて、発達障がいに関する正しい理解と支援が得られるよう、県民に広く啓発する。

# Ⅲ 安心して暮らせる社会の構築

## 未来にはばたけ！障がい者就労促進事業 48,980

障がい者就労支援施設の安定的な生産活動を確保し、障がいのある方の自立と社会参加を一層推進するため、就労製品の魅力向上や販路の多角化を支援するとともに、農業に取り組む施設への生産・販売指導、「わかりやすい農業技術動画作成」をはじめとするデジタルを活用した技術的支援により、就労分野の多様化を図る。

## 心のバリアフリー☆ステップアップ事業 4,549

障がいのある人もない人も暮らしやすい社会を実現するため、手話等の情報アクセス・コミュニケーション手段による意思疎通支援体制を構築するとともに、日常生活において、心のバリアフリーの実践につなげる「アンバサダー（大使）」の養成や、シンポジウムの開催により、広く県民に対する啓発を行う。

## フレイル予防推進事業 16,513

県民一人一人が「栄養・運動・社会参加」の三要素を柱とするフレイル（加齢により心身が衰えた状態）予防を実践し、生涯にわたり健康で生きがいを持って、活躍できる社会の実現を目指すため、高齢者がフレイル予防に取り組みやすい環境の整備を推進する。

## 生活困窮者自立支援事業 96,694

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、多様化する生活困窮者の支援ニーズに対応するため、生活困窮者の状況に応じた相談支援や就労促進支援に加えて、「不安定居住者への支援」や「民間との連携強化」により、生活困窮者が必要とする支援の一層の充実を図る。

## ㊦ 療育手帳のマイナンバー連携事業 5,000

療育手帳のデータとマイナンバーを情報連携させ、スマートフォン等によりデータの提示・活用を可能とすることで、障がい者の移動や施設利用、行政手続における利便性の向上を図るため、療育手帳交付システムの改修を実施する。

# 令和4年度 商工労働観光部 主要施策の概要

(単位：千円)

## 現状・課題

- 国難「コロナ禍」からの経済再生
- 最低賃金引き上げの環境整備
- 加速するデジタル技術の活用
- 観光振興・にぎわいのリスタート
- 2050年カーボンニュートラルに向けた変革



## 将来を見据えた施策展開

### 県内企業の経営力強化




とくしまDX推進センター

### コロナ禍の克服による持続的発展

- ① とくしま戦略的輸出拡大サポート事業 (20,000)
- ② 中小企業振興資金貸付金 (22,931,000)
- ◆ 伴走支援型経営改善推進費補助金【2月補正】(260,000)


### DXによる新時代の経営改革

- ① ものづくり企業DX加速化事業 (16,000)
- ② コンテンツ産業好循環構築事業 (50,600)
- ③ とくしま経営塾「平成長久館」事業 (16,500)



### GXに資する成長ビジネス創出


- ① ものづくり企業GX推進事業 (15,500)
- ② 循環経済とくしま・グリーンイノベーション事業 (20,000)
- ③ 脱炭素化製品生産促進事業・生産工程脱炭素化等促進事業 (企業立地促進事業費補助金の内数)
- ◆ 次世代「光」産業創生事業 (34,150)



### 地域経済の新たな活力の創造

- ① 徳島チャレンジショップ応援事業 (13,500)
- ◆ 経営者の想いをつなぐ事業承継支援事業 (12,000)
- ◆ 企業立地促進事業費補助金・情報通信関連事業立地促進費補助金 (1,451,000)


### 労働力の確保・育成



ジョブナビとくしま

### 多様で柔軟な新しい働き方の推進

- ① とくしまスマートワークプロジェクト (20,000)
- ② ダイバーシティ実現！育休推進事業 (2,150)



### 幅広い人材の活躍の実現


- ① とくしま外国人雇用促進事業 (6,500)
- ◆ 障がい者雇用促進費 (9,400)
- ◆ 新型コロナウイルス安定雇用促進支援事業【一部2月補正】(51,000)

### 地方への人材回帰・定着の促進

- ① とくしまワーク魅力発掘事業 (10,000)
- ◆ プロフェッショナル人材戦略拠点事業・プロフェッショナル人材確保支援費 (49,720)
- ◆ とくしま地域雇用再生プロジェクト (57,369)

### 次世代を担う人材の育成

- ① 離職者向けオンライン職業訓練推進事業【2月補正】(4,500)
- ◆ 徳島版マイスター制度ステップアップ事業 (10,643)



### 観光産業の再生・成長とにぎわい創出




阿波ナニわとくしま観光ムービー

### 戦略的プロモーションの展開

- ① 徳島観光デジタルマーケティング推進事業【2月補正】(105,000)
- ② 売れる“観光徳島”推進事業 (42,000)
- ◆ 「Visit Tokushima」千客万来事業 (26,000)
- ◆ 歓迎徳島！外国人誘客促進事業 (57,000)

### 大阪・関西万博等を見据えた新たな観光需要の取り込み

- ① 「Go To トラベル」タイアップ事業【2月補正】(120,000)
- ② 徳島「観光ブランド」推進事業 (18,000)
- ◆ 世界最高の情熱！阿波おどり体感事業 (34,000)
- ◆ 「アコの聖地とくしま」にぎわい創出事業 (81,700)



### 受入環境の整備

- ③ 宿泊施設投資促進事業・宿泊施設リノベーション支援事業 (70,000)
- ◆ とくしま観光人づくり事業 (2,000)
- ④ あすたむらんど吉野川めぐり修繕事業 (70,000)
- ⑤ アスティとくしま長寿命化大規模修繕事業 (35,000)

「強靱なとくしま経済」の実現に向け、**トランスフォーメーションを加速！**



# 令和4年度 商工労働観光部 主要施策の概要

(単位：千円)

## I 県内企業の経営力強化

### (1) コロナ禍の克服による持続的発展

#### ⑧ とくしま戦略的輸出拡大サポート事業 20,000

TPP 11 や RCEP 等経済連携協定により拡大するグローバル市場を獲得するため、欧州、豪州等ブルー・オーシャン市場を対象に、専門知識とネットワークを有する地域商社や販売店と連携の下、マッチングから商談までを伴走支援する。

#### 中小企業振興資金貸付金 22,931,000

中小企業等の事業継続や経営の安定を図るとともに、グリーン社会実現に寄与する新製品開発など、アフターコロナにおける成長を後押しするため、金融機関・信用保証協会と連携し、低利の融資制度を通じた円滑な資金調達を支援する。

#### 伴走支援型経営改善推進費補助金 【2月補正】260,000

新型コロナウイルス感染症により業績が悪化している中小企業等の事業継続と早期経営改善を促すため、保証料ゼロの資金繰り支援を継続実施する。

### (2) DXによる新時代の経営改革

#### ⑧ ものづくり企業DX加速化事業 16,000

ものづくり企業の「将来の成長」、「競争力の強化」を図るため、「AI・5G」などの先端技術を活用した研究開発や、コーディネーターの支援による円滑なDX導入の推進により、「生産性の向上」や「ビジネスモデルの変革」を実現する。

#### ⑧ コンテンツ産業好循環構築事業 50,600

コンテンツ産業の更なる集積を図るため、「4K・VR徳島映画祭」を発展させた複合イベントを開催することで、ビジネス機会の創出を図るとともに、クリエイターの発掘・育成を行い、企業・人材を呼び込む好循環を構築する。

#### とくしま経営塾「平成長久館」事業 16,500

県内企業の事業継続・発展と新たな事業分野への転換に必要な人材の育成を支援するため、商工団体や高等教育機関等と連携し、デジタル技術に関する講座の開催など、企業ニーズを反映した階層別・分野別の研修プログラムを提供する。

### (3) GXに資する成長ビジネス創出

#### ⑧ ものづくり企業GX推進事業 15,500

「2050年カーボンニュートラル」に向けた「環境と経済の好循環」を実現し、県内産業の活性化を図るため、県内ものづくり企業が連携できる基盤を構築するとともに、GX関連製品の研究・開発や販路拡大を支援する。

#### ⑧ 循環経済とくしま・グリーンイノベーション事業 20,000

世界的な脱炭素化の動きをはじめ、環境ビジネス市場が拡大している中、本県経済を持続可能な成長へつなげていくため、県内中小企業が有する優れた脱炭素・資源循環関連製品等の海外展開を支援する。

**⑨脱炭素化製品生産促進事業・生産工程脱炭素化等促進事業** (企業立地促進事業費補助金の内数) 34,150  
県内企業のGX投資を促進するため、温室効果ガス削減に寄与する製品の生産設備や、生産工程の脱炭素化につながる設備の導入などを支援する。

**次世代“光”産業創生事業** 34,150  
県内LED・藍関連産業の振興と次世代“光”産業の創出を図るため、「LED」、「藍」を活用した付加価値の高い製品づくりや世界市場を見据えた販路開拓等を支援する。

#### (4) 地域経済の新たな活力の創造

**⑨徳島チャレンジショップ応援事業** 13,500  
商店街や共同店舗等の魅力向上・活性化を図り、地域の持続的発展を促進するため、不足業種の充足をはじめ、地域が抱える課題やニーズに対応するテナントミックスの実現に向けた取組みを支援する。

**経営者の想いをつなぐ事業承継支援事業** 12,000  
経営者が長年培ってきた経営資源を円滑に次世代に引き継ぐため、「事業承継ネットワーク」の支援機能を強化するとともに、「承継候補者」の掘り起こし促進や、専門家の活用を支援し、県内経済の持続的発展を図る。

**企業立地促進事業費補助金・情報通信関連事業立地促進費補助金** 1,451,000  
県内企業の生産性向上・競争力強化を図るとともに、経営環境の変化に即応できる企業変革力を有する産業の集積を実現するため、大都市圏からの企業誘致や立地企業による工場等の新增設を促進する。

## II 労働力の確保・育成

### (1) 多様で柔軟な新しい働き方の推進

**⑨とくしまスマートワークプロジェクト** 20,000  
働きやすい職場づくりを進め、労働力の確保・定着を図るため、県内企業におけるテレワークの導入や各種業務のデジタル化(=「スマートワーク」)の推進を支援する。

**⑨ダイバーシティ実現！育休推進事業** 2,150  
改正「育児・介護休業法」が令和4年度から順次施行されることを好機と捉え、女性に比べ取得率の低い「男性育休」を促進するため、経営層をターゲットとした普及啓発事業を実施する。

### (2) 幅広い人材の活躍の実現

**⑨とくしま外国人雇用促進事業** 6,500  
外国人にとって働きやすい環境づくりとともに、県内企業の労働力確保を図るため、外国人材及び県内企業双方のニーズを踏まえ、「キャリアフェア(就職面接会)」や各種講座の開催などの包括的な支援を行う。

**障がい者雇用促進費** 9,400  
障がい者雇用の促進と職場定着を図るため、コーディネーターの企業訪問による取組み支援を行うとともに、好事例の紹介や見学会・セミナー等の開催を行う。



**新型コロナウイルス安定雇用促進支援事業** **【一部2月補正】 51,000**

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、厳しい雇用情勢にある非正規雇用労働者等の「雇用の安定化」を促進するため、マッチングを図るための就職面接会の開催や、新たに正規雇用を行う企業への助成等を実施する。

**(3) 地方への人材回帰・定着の促進**

**⑧ とくしまワーク魅力発掘事業** **10,000**

就職活動開始前の早い段階から、若年層に「とくしま」を意識してもらい、県内企業への就職を促進するとともに、ミスマッチによる早期離職を防止するため、「とくしま」で働く魅力やインターンシップ情報等を発信する。

**プロフェッショナル人材戦略拠点事業・プロフェッショナル人材確保支援費** **49,720**

県内企業のニーズに応じ、都市圏等からの専門人材の確保を支援するため、プロフェッショナル人材戦略拠点の活用による「企業の経営力強化」や「雇用環境の改善」など、「経営の転換」に向けた積極的なコーディネートを実施する。

**とくしま地域雇用再生プロジェクト** **57,369**

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、厳しい状況に直面している県内企業の雇用再生と経営基盤の強化を図るため、新たな事業展開への取組みや求職者のスキルアップによる再就職等を支援する。

**(4) 次世代を担う人材の育成**

**⑧ 離職者向けオンライン職業訓練推進事業** **【2月補正】 4,500**

コロナ禍における職業訓練受講生の感染防止と、受講に係る時間や場所の制約の緩和による安全性、利便性の向上を図るため、「離職者向け職業訓練」について、オンラインによる実施を推進する。

**徳島版マイスター制度ステップアップ事業** **10,643**

次世代のものづくりを支える人材を育成するため、幅広い世代への技能の魅力発信を行うとともに、産業界と連携した職業体験会の開催や、若年技能者の技能向上を図るための指導者の育成を行う。

**Ⅲ 観光産業の再生・成長とにぎわい創出**

**(1) 戦略的プロモーションの展開**

**⑧ 徳島観光デジタルマーケティング推進事業** **【2月補正】 105,000**

県内観光産業の着実な回復につなげるため、観光WEBサイトやSNSを利用したデジタルマーケティングによる調査・分析結果をもとに、ターゲットを絞ったプロモーションを実施するとともに、県観光情報サイト「阿波ナビ」に新たな情報発信機能を実装・拡充し、ユーザーニーズに応じたコンテンツを提供する。

**⑧ 売れる“観光徳島”推進事業** **42,000**

「オール徳島」で旅行需要を喚起するため、官民一体となった観光誘客プロモーションを実施するとともに、県内DMOと連携し、県内周遊と滞在を促進する新たな旅行モデル商品の造成を支援する。

**「Visit Tokushima」千客万来事業** **26,000**

県内宿泊者数の増加を図るため、東アジアを中心とした重点国・地域において、現地旅行会社とのタイアップによる観光セミナーを開催するとともに、関西観光本部等と連携した観光プロモーションを実施する。

**歓迎徳島！外国人誘客促進事業** **57,000**

外国人観光誘客を促進するため、現地旅行会社への各種助成制度を充実させるとともに、交通事業者や広域連携DMO等と連携した広域周遊促進のための観光プロモーションを実施する。

## (2) 大阪・関西万博等を見据えた新たな観光需要の取り込み

**⑨「G.O.T.トラベル」タイアップ事業** **【2月補正】120,000**

コロナ禍で大幅に減少している交流人口の回復と観光消費の拡大を図るため、再開予定の「G.O.T.トラベル事業」とタイアップし、宿泊を伴う交通付き旅行商品を対象に本県独自の上乗せ助成を実施する。

**⑩徳島「観光ブランド」推進事業** **18,000**

マイクロツーリズム需要の高まりを背景に、リピーター客の増加を図るため、関西圏をメインターゲットとした観光キャンペーンを開催するとともに、包括連携協定を締結している航空会社や、WEBメディアと連携し、多様な媒体での情報発信を行う。

**世界最高の情熱！阿波おどり体感事業** **34,000**

本県が世界に誇る阿波おどりを核とした観光誘客を図るため、踊り団体、関係自治体等と連携し、国内外に向けて「阿波おどり」の魅力を発信するとともに、安全安心に楽しめる阿波おどりを開催・支援する。

**「アニメの聖地とくしま」にぎわい創出事業** **81,700**

アニメを活用した地域経済の活性化を推進するため、「徳島ならではの」のアニメイベント「マチ★アソビ」の開催を支援する。

## (3) 受入環境の整備

**宿泊施設投資促進事業・宿泊施設リノベーション支援事業** **70,000**

県内の宿泊者数や観光消費額の拡大を図るため、宿泊施設の新増設や魅力向上に向けたリノベーションに取り組む事業者への補助を行う。

**とくしま観光人づくり事業** **2,000**

「大阪・関西万博」を見据え、県内の観光産業における即戦力となる人材や、次代の担い手の育成を図るため、産学官連携による学びの場「とくしま観光アカデミー」を運営する。

**⑪あすたむらんど吉野川めぐり修繕事業** **70,000**

「あすたむらんど徳島」において人気が高い「吉野川めぐり」について、運行の安全確保及び施設長寿命化を図るため、劣化箇所の修繕を行う。

**⑫アスティとくしま長寿命化大規模修繕事業** **35,000**

四国最大級のコンベンション施設である「アスティとくしま」について、施設の安全確保及び長寿命化を図るため、受配電設備の修繕を行う。

# 令和4年度 農林水産部 主要施策の概要

課題 ▶ コロナ禍による価値観や消費行動の変容

自然災害等激甚化する危機事象

農林水産業従事者の高齢化・減少

## I ニューノーマル時代のブランド戦略

### 1 販売チャネルの多様化

- ① うまいでないで！「阿波ふうど」魅力発信事業  
【2月補正】(14,000千円)
- ① 「徳島の食」販路拡大・ブランディング強化事業  
【2月補正】(30,500千円)
- 6次産業化商品の販路開拓協働事業(11,200千円)



徳島が誇る農林水産物

### 2 戦略的な海外展開

- ① マーケットインに基づいた輸出産地の育成事業(3,000千円)
- とくしまブランド海外プロモーション事業(9,890千円)
- 徳島マーケット・イノベーション推進事業(11,550千円)

## II 危機事象への対応と「食料生産・供給体制」の強靱化

### 1 自然災害や家畜伝染病等への対応

- ① 農村地域防災力加速化事業(26,000千円)
- 園芸産地における事業継続強化対策事業(4,000千円)
- 家畜保健衛生所機能強化事業(10,870千円)



防疫演習による初動体制の確認

### 2 強靱な生産基盤・生産流通体制の整備

- 勝ち抜く！園芸産地強靱化事業(13,000千円)
- ① 県産和牛ブランド飛躍事業【2月補正】(2,300千円)
- ① 県産材サプライチェーン構築事業(5,500千円)
- ① 気候変動適応型藻類養殖推進事業(6,000千円)

## III 担い手の確保とスマート技術の実装

### 1 多様な人材育成・確保

- ① 新規就農者育成総合対策事業(604,475千円)
- アグリビジネスアカデミー運営費(10,700千円)
- ① とくしま林業アカデミープラス人材育成強化事業【一部2月補正】(185,350千円)
- 人づくり革命・漁業リカレント事業(16,000千円)
- ① 「農作業シェア」で健康増進！労働力支援モデル創出事業(8,000千円)
- かんきつテラス交流事業(2,000千円)



かんきつテラス徳島における  
ドローン防除実演

### 2 スマート技術の実装

- 生産性革命を実現する徳島スマート農林水産業推進事業(12,000千円)
- ① 航空レーザ測量データ利活用推進事業(25,000千円)
- 漁業調査船「とくしま」新船建造事業(172,640千円)

## IV サステイナブルな「ふるさと」の実現

### 1 気候変動への対応

- ① 農林水産業における環境負荷軽減技術開発事業(5,500千円)
- ① 未来につなぐ水稲生産体制確立事業【2月補正】(3,000千円)
- ① 有機農業等産地拡大加速化事業【2月補正】(19,000千円)

### 2 鳥獣による被害の防止

- ① 活かせる多様な人材！鳥獣捕獲強化事業(30,200千円)
- ① 「阿波地美栄」利活用拡大事業【2月補正】(3,150千円)



IoT囲いわなによるシカの捕獲

### 3 食育・木育と地産地消の推進

- ① 郷土料理継承事業(2,000千円)
- ① 木づかい県民運動定着促進事業(11,000千円)

### 4 地域で育む農山漁村づくり

- 未来へ「つなぐ！」農山漁村(ふるさと)元気づくり事業(17,050千円)

もうかる農林水産業と魅力あふれる農山漁村の実現

# 令和4年度 農林水産部 主要施策の概要

(単位：千円)

## I ニューノーマル時代のブランド戦略

### (1) 販売チャネルの多様化

㊦ うまいでないで！「阿波ふうど」魅力発信事業 **【2月補正】14,000**

「大阪・関西万博」を見据え、「食べに行きたい“徳島”」の創出へと繋げるとともに、「阿波ふうど」の販売拡大と認知度向上を図るため、観光部局と連携し、県産食材を使用した料理を提供する「メニューキャンペーン」を展開する。

㊦ 「徳島の食」販路拡大・ブランディング強化事業 **【2月補正】30,500**

首都圏における「徳島の食」の認知度向上並びに販売拡大に繋げるため、徳島ゆかりの飲食店等と連携したメニューフェアの開催や、リアルとオンラインを活用し、「食」をフックに徳島の魅力をまるごと体験するワークショップを実施する。

6次産業化商品の販路開拓協働事業 **11,200**

6次産業化に意欲的に取り組む経営体の育成を支援するため、産学金官連携により、農林漁業者の商品開発支援や大規模展示会への出展等を実施する。

### (2) 戦略的な海外展開

㊦ マーケットインに基づいた輸出産地の育成事業 **3,000**

輸出先国・地域のニーズや規制に対応できる「輸出産地」を育成するため、生産から販売まで一貫したサポートを行う。

とくしまブランド海外プロモーション事業 **9,890**

なると金時や阿波尾鶏をはじめとした輸出品目について、産地間連携や観光、文化との組み合わせによる「とくしまならでは」のマーケティングを実施する。

徳島マーケット・イノベーション推進事業 **11,550**

徳島県産品の強みを活かした新たな市場を開拓するため、越境 EC サイトを活用した香港向け「すだち」の販路開拓、日本食市場の拡大が続く EU での更なる販路開拓など新市場にチャレンジする。

## II 危機事象への対応と「食料生産・供給体制」の強靱化

### (1) 自然災害や家畜伝染病等への対応

㊦ 農村地域防災力加速化事業 **26,000**

激甚化・頻発化する気象災害等を見据え、「農業用ため池」の適正管理による災害の未然防止や、流域治水に資する「田んぼダム」の取組み等により農村地域の防災力の加速化を推進する。

園芸産地における事業継続強化対策事業 **4,000**

自然災害に強い施設園芸産地を形成するため、農業用ハウスの補強、防風ネットの設置など、産地自らの計画に基づく取組みを支援する。

家畜保健衛生所機能強化事業 **10,870**

総合支援拠点としての家畜保健衛生所の機能を強化するため、慢性疾病対策に加え、野生いのししの豚熱検査体制を強化するとともに、新型コロナウイルス感染症の検査体制の維持・拡充を図る。

### (2) 強靱な生産基盤・生産流通体制の整備

勝ち抜く！園芸産地強靱化事業 **13,000**

園芸産地の生産性の向上に繋げていくため、野菜産地の団地化の推進やスマート技術の導入、収量・品質向上対策などを実践することにより、本県の「農産物のブランド化」と「もうかる農業の実践」を実現する。

**⑨ 県産和牛ブランド飛躍事業** **【2月補正】 2,300**

県産和牛の食味向上による消費拡大のため、デジタル技術を活用した脂質成分の「見える化」とデータ利活用体制を構築し、「おいしい県産和牛」への改良につなげる。

**⑩ 県産材サプライチェーン構築事業** **5,500**

本県の充実期を迎えた森林資源の循環利用により地域経済の活性化に繋げるため、川上から川下までのサプライチェーン、流通モデルの構築及びマッチング人材の配置等を実施する。

**⑪ 気候変動適応型藻類養殖推進事業** **6,000**

貧栄養化が進む海域での「ノリ」「ワカメ」等の生産安定化を図るため、本県独自の技術を使用した施肥剤の大規模な現場実証試験を藻類養殖業者と連携して実施する。

### Ⅲ 担い手の確保とスマート技術の実装

#### (1) 多様な人材育成・確保

**⑫ 新規就農者育成総合対策事業** **604,475**

担い手確保による持続可能な農業を実現するため、就農に向けた研修や経営開始に必要な資金、経営発展のための機械・施設等の導入を支援することなどにより、農業への人材の一層の呼び込みと定着を図る。

**アグリビジネスアカデミー運営費** **10,700**

担い手確保による持続可能な農業を実現するため、移住就業など新規就農を予定している社会人の技術習得から、生産技術を高めたい農業者へのリカレント教育まで幅広い研修を実施し、次世代の農業人材を育成する。

**⑬ とくしま林業アカデミープラス人材育成強化事業** **【一部2月補正】 185,350**

新たな林業の担い手確保と林業技術者の技能向上のため、「とくしま林業アカデミー」の増員及びスマート林業技術の活用や林業労働災害防止に向けた研修内容を強化する。

**人づくり革命・漁業リカレント事業** **16,000**

次代の浜を担う人材の定着・育成を図るため、就業間もない青年漁業者の早期独立に向けた経費助成や浜のリーダーを養成するための先進技術に関する研修をはじめとしたリカレント教育を実施する。

**⑭ 「農作業シェア」で健康増進！労働力支援モデル創出事業** **8,000**

アクティブシニアや移住希望者を農業の「多様な担い手」として確保するため、誰でも簡単に参加できる「農作業シェアリングシステム」の構築や、農林水産体験バスツアーによる魅力発信を行う。

**かんきつテラス交流事業** **2,000**

「かんきつテラス徳島」の魅力を発信するため、リモートにも対応した体感型「フィールドワーク」を構築するとともに、県内外との新たな交流を促進し、かんきつを核とした更なる農村地域の活性化を図る。

#### (2) スマート技術の実装

**生産性革命を実現する徳島スマート農林水産業推進事業** **12,000**

生産性の飛躍的な向上を図るため、IoT、AI、ロボット等の先端技術を活用した作業の超省力化や高品質生産を可能にするスマート技術の開発を推進する。

⑨航空レーザ測量データ利活用推進事業 25,000  
 高精度森林資源データの幅広い利活用推進のため、航空レーザ測量とオープンデータ化に取り組み、一般利用者による林業施業等における本格活用を開始する。

漁業調査船「とくしま」新船建造事業 172,640  
 漁業操業の効率化と高度化に向け、水深別海流や海底地形の広域かつ高精度な観測と、AIを活用した迅速な予報配信など、最先端の機能を付加した漁業調査船を建造する。

## IV サステイナブルな「ふるさと」の実現

### (1) 気候変動への対応

⑩農林水産業における環境負荷軽減技術開発事業 5,500  
 農林水産業の持続的発展と食料の安定供給を図るため、温室効果ガスの排出量や化学農薬・肥料の使用量の削減など、環境負荷軽減につながる技術を開発する。

⑪未来につなぐ水稲生産体制確立事業 【2月補正】3,000  
 水稲生産体制の強化を図るため、特別栽培米の導入実証等による環境に配慮した持続可能な生産技術や、スマート農業技術の導入による省力化栽培を推進する。

⑫有機農業等産地拡大加速化事業 【2月補正】19,000  
 有機農業や特別栽培の面的展開を加速化するため、技術普及や人材育成、流通支援等を実施することにより、全国に先がける「みどり戦略対応産地」の形成を図る。

### (2) 鳥獣による被害の防止

⑬活かせ多様な人材！鳥獣捕獲強化事業 30,200  
 野生鳥獣の広域的な捕獲体制の強化と多様な人材等の活用のため、広域捕獲に向けた調査や退役自衛官等多様な人材を活用した捕獲の推進、さらにはIoT技術を活用した捕獲体制の整備等を実施する。

⑭「阿波地美栄」利活用拡大事業 【2月補正】3,150  
 機能性等を活かしたジビエの更なる利用拡大を図るため、非常食やペットフード等の加工品開発支援や、飲食店はもとより学校給食、スポーツクラブなどでの活用を推進する。

### (3) 食育・木育と地産地消の推進

⑮郷土料理継承事業 2,000  
 地域の食文化の継承と地産地消をより効果的に推進するため、次代を担う若者を対象に、郷土料理を「知る、見る、食する」の体験等の取組みを実施する。

⑯木づかい県民運動定着促進事業 11,000  
 これまでの木育の成果を「県民主役の木づかい運動」へと深化させるため、子ども向け木育ガイドブックの制作や企業向け普及啓発活動などを展開するとともに、木の玩具など県産材を活用した新たな商品開発を支援する。

### (4) 地域で育む農山漁村づくり

未来へ「つなぐ！」農山漁村（ふるさと）元気づくり事業 17,050  
 農山漁村地域が持つ魅力や価値の向上を図り、関係人口を拡大するため、地域リーダーの育成や、住民によるビジョンの策定から実現までの支援、都市住民との協働活動による地域の保全と効果的な情報発信等に取り組む。



# 令和4年度 県土整備部 主要施策の概要

「新型コロナ」、「人口減少」、「災害列島」の「3つの国難」対策を進化！「GX」、「DX」を積極実装！



## I 夢と感動に満ちた魅力的な県土づくり

### ◆新たな観光資源の創造

- ・(新) DMVスタートダッシュ応援事業

R3.12.25運行開始

### ◆活力ある地域づくりの推進

- ・新駅設置事業
- ・蔵本公園整備事業



DMV

## III 経済好循環の持続可能な県土づくり

### ◆建設産業の健全な発展

- ・(新)「インフラDX」実装加速化事業 **DX**

### ◆革新技術の導入

- ・(新) 道の駅等を拠点とした自動運転サービス導入促進事業 **DX**
- ・(新) GX実装に向けたCNP計画検討事業 **GX**

カッコイイ希望の持てる建設産業へ



AI・トンネル点検

## II 人が行き交う活気あふれる県土づくり

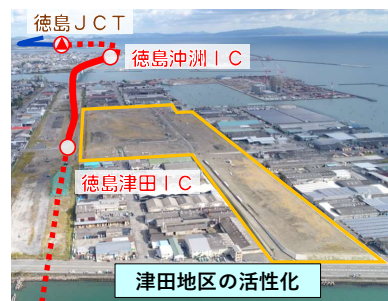
### ◆交通体系の進化

- ・(新) 公共交通グリーンチャレンジ事業 **GX**
- ・次世代地域公共交通ビジョン実装事業

### ◆「ゲートウェイとくしま」の加速

- ・活力・魅力あふれる港湾整備事業
- ・(新) 万代中央ふ頭にぎわいづくり事業
- ・進化する！「新たな海上交通」実証運航事業 **DX**
- ・(新) アフターコロナ「飛好機！再興」事業

次世代地域公共交通ビジョン



津田地区の活性化

## IV 生活環境の豊かな県土づくり

### ◆良質な住環境の形成

- ・awaもくよんプロジェクト (新浜町団地建替PFI事業) **DX**
- ・(新) 県営住宅高齢者見守りサービスモデル事業
- ・とくしま生活排水処理総合支援事業

### ◆道路交通環境の改善

- ・交通安全対策事業
- ・道路・トンネル照明灯LED化加速事業
- ・(新) 道路管理DX統合基盤整備事業 **DX**

もくよんチャンネル



あrawし木造4階建て



awaもくよんプロジェクト

## V 災害に屈しない強靱な県土づくり

### ◆事前復興、再度災害防止

- ・総合流域防災事業
- ・那賀川再生推進プログラム事業
- ・港湾海岸保全施設整備事業
- ・道路施設「予防保全型」維持管理事業
- ・(新) 被災建築物・宅地判定活動支援システム構築事業 **DX**
- ・(新) 住まいの事前防災・減災支援事業

3か年緊急対策成果集



コロナ禍の経済・雇用をしっかりと下支え！

### ◆強靱で信頼性の高い道路ネットワークの構築

- ・緊急輸送道路整備事業
- ・落石対策推進事業

整備が進む  
徳島南部自動車道  
(徳島JCT～徳島沖州IC)



### ◆災害対応力の強化

- ・(新)「インフラDX」実装加速化事業 **DX** (再掲)



治水対策

多々羅川

来て良し、働いて良し、住んで良しの「希望に満ち、安心して暮らせる県土」を実現

地方創生を支える「新次元の分散型国土」を創出！

# 令和4年度 県土整備部 主要施策の概要

(単位：千円)

## I 災害に屈しない強靱な県土づくり

### (1) 事前復興、再度災害防止

**総合流域防災事業** **【一部2月補正】 2,916,800**

浸水・土砂災害等の被害を軽減するため、河川改修や砂防施設の改築等を流域一体となって推進する。

**那賀川再生推進プログラム事業** **【一部2月補正】 841,245**

那賀川流域の洪水被害の低減及び流水の正常な機能の維持等による安全・安心で自然豊かな那賀川の再生を図るため、ダム改造事業や河川整備事業等を実施する。

**港湾海岸保全施設整備事業** **550,600**

津波や高潮による浸水被害を防止し、県民の命や財産を守るため、水門整備、樋門・陸閘の改良及び堤防の老朽化対策を実施する。

**道路施設「予防保全型」維持管理事業** **【一部2月補正】 3,319,228**

安全・安心・快適な道路環境を確保するとともに、ライフサイクルコストの縮減を図るため、橋梁や道路舗装の計画的な予防保全型維持管理を実施する。

**⑨被災建築物・宅地判定活動支援システム構築事業** **【2月補正】 9,500**

大規模地震の際、被災者が一日も早く帰宅できる環境を整えるため、円滑かつ迅速な応急危険度判定活動の実施を支援するシステムを構築する。

**⑨住まいの事前防災・減災支援事業** **248,394**

今後想定される南海トラフ巨大地震の発生や、気候変動に伴う風水害の頻発・激甚化に備えるため、住民の生命・財産の保護に直結する住まいの安全対策を行う。

### (2) 強靱で信頼性の高い道路ネットワークの構築

**緊急輸送道路整備事業** **【一部2月補正】 4,385,772**

災害時に人命の救助や生活物資の広域的な緊急輸送を行うため、緊急輸送道路の整備を推進する。

**落石対策推進事業** **【一部2月補正】 2,196,515**

地域住民や道路利用者の安全・安心を確保するため、事前防災の観点から、落石対策を推進する。



## Ⅱ 夢と感動に満ちた魅力的な県土づくり

### (1) 新たな観光資源の創造

⑨ DMVスタートダッシュ応援事業	194,700
地域へもたらすDMV導入効果の最大化を図るため、DMVの利用促進や安定的な運行に向けた取組みを支援する。	

### (2) 活力ある地域づくりの推進

新駅設置事業	38,000
徳島文化芸術ホール（仮称）や周辺公共施設への「利便性の向上」を図るため、JR牟岐線への「新駅設置」を推進する。	

蔵本公園整備事業	817,650
50mプールにおいて、競技者及び観戦者の環境を改善するため、観客席スタンドの改築や屋根の設置を実施する。	

## Ⅲ 人が行き交う活気あふれる県土づくり

### (1) 交通体系の進化

⑨ 公共交通グリーンチャレンジ事業	【2月補正】888,000
自家用車から公共交通への転換による「グリーン社会の実現」を目指すため、WITHコロナにおける公共交通の需要を喚起するとともに、陸上輸送から海上輸送への「モーダルシフト」を促す取組みを支援する。	

次世代地域公共交通ビジョン実装事業	316,183
アフターコロナ時代に対応した地域公共交通ネットワークを構築するため、「次世代地域公共交通ビジョン」の実装を加速させる取組みを展開する。	

### (2) 「ゲートウェイとくしま」の加速

活力・魅力あふれる港湾整備事業	1,142,500
県内経済を支え、成長力を底上げするとともに、地域の魅力を高めるため、県内重要港湾（徳島小松島港及び橋港）において、活力・魅力あふれる港湾施設の整備を推進する。	

⑨ 万代中央ふ頭にぎわいづくり事業	11,000
万代中央ふ頭の更なるにぎわいの創出や活性化を図るため、倉庫転換のリノベーション経費に対する支援や、情報発信の強化、利便性・安全性の向上に取り組む。	

進化する！「新たな海上交通」実証運航事業	20,000
「2025大阪・関西万博」を見据え、国内外からの「誘客促進」や「交流人口の拡大」を図るため、本県と関西を結ぶ「新たな海上交通」の実証運行を行う。	

⑨ アフターコロナ「飛好機！再興」事業 【一部2月補正】105,000

「航空ネットワークの維持・充実」を図るため、令和4年度を“飛ぶ、好機”として位置づけ、アフターコロナを見据えた「新たな航空需要の創出」や「新たな路線開拓」に取り組む。

## IV 経済好循環の持続可能な県土づくり

### (1) 建設産業の健全な発展

⑨ 「インフラDX」実装加速化事業 15,000

建設分野の生産性向上や新たな「担い手確保」を実現するため、産学官一体となってインフラ分野における「DX」を強力に進めるとともに着実に「人材育成」を進め、業界全体の健全な発展を図る。

### (2) 革新技術の導入

⑨ 道の駅等を拠点とした自動運転サービス導入促進事業 15,000

中山間地域における人や物の移動手段を確保するため、道の駅等を拠点とした自動運転サービスの導入を促進する。

⑨ GX実装に向けたCNP計画検討事業 10,000

徳島小松島港（重要港湾）において脱炭素化の実現を図るため、カーボンニュートラルポート（CNP）形成に向けた計画を策定する。

## V 生活環境の豊かな県土づくり

### (1) 良質な住環境の形成

awaもくよんプロジェクト（新浜町団地建替PFI事業） 1,185,000

「カーボンニュートラル」に貢献する「先進的な木造モデル」として、住宅・建築分野での木材利用を喚起するため、県営住宅「新浜町団地」において、全国初の「あらわし木（もく）造・4（よん）階建て」への建替事業を実施する。

⑨ 県営住宅高齢者見守りサービスモデル事業 2,000

県営住宅にお住まいの単身高齢者の不安を解消するため、空室に見守りの担い手となる方に入居していただき、単身高齢者を対象とした日常の声かけや、IoT機器を活用した緊急時対応などの見守りサービスを提供する。

とくしま生活排水処理総合支援事業 62,150

汚水処理人口普及率の向上を図るため、市町村設置型合併処理浄化槽の整備を積極的に促進するとともに、個人の合併処理浄化槽への転換について支援を行う。

## (2) 道路交通環境の改善

### 交通安全対策事業 **【一部2月補正】 1,175,300**

通学路をはじめとする道路の安全性向上及び渋滞の緩和を図るため、歩道や交通安全施設の整備を行う。

### 道路・トンネル照明灯LED化加速事業 **【一部2月補正】 295,003**

安全で快適な道路環境を実現するため、あわ産LEDを用いた道路・トンネル照明灯のLED化を加速する。

### ⑧ 道路管理DX統合基盤整備事業 **【2月補正】 200,000**

県民サービスの向上を図るため、道路台帳の閲覧や道路占用の申請をインターネットから行うことができるようにするとともに、デジタル技術により、道路に関する情報を一元的に管理し、迅速な情報伝達を行う。

# 令和4年度 教育委員会 主要施策の概要

～未知の世界に果敢に挑戦する、夢と志あふれる「人財」の育成に向けて～

## 未知を切り拓く共通戦略

1.GIGAスクール構想の展開	2.働き方改革の推進	3.ダイバーシティとくしまの実現
<p><u>アフターGIGA・本格運用を強化</u>                      ○広域的なサポート体制の充実                      ・<b>新</b>GIGAスクール運営支援センター整備事業 [2月補正] (143,783千円)</p> <p>○優良事例の横展開等による教育DX加速                      ・徳島県GIGAスクール構想推進事業 (146,521千円)</p> <p>○教育データを活用した学びの充実強化                      ・<b>新</b>デジタル社会形成を見据えた「とくしま学びのデータ活用」実証事業 [2月補正] (10,000千円)</p>	<p>第2期 学校における働き方改革プランの積極的展開                      ○タイムマネジメントの徹底                      ・<b>新</b>教職員の健康管理支援事業 (5,610千円)</p> <p>○教育DXによる業務改善のさらなる推進                      ・学校業務支援システム構築・運営事業 (20,900千円)</p> <p>○学びサポーター等の外部人材の積極的活用                      ・学びの保障のための学校教育活動事業 (47,600千円)</p> <p>・スクール・サポート・スタッフ配置促進事業 (25,222千円)</p> <p>○休日の部活動の段階的な地域移行                      ・地域運動部活動推進事業 (3,500千円)</p>	<p><u>ダイバーシティの取組加速</u>                      ○国府支援学校の新校舎工事着手                      ・新時代対応！国府支援学校整備事業 (280,000千円)</p> <p>○ふらっとKOKUFUとの協働による地域交流                      ・<b>新</b>新時代「特別支援学校SDGs」創出事業 (11,000千円)</p> <p>○しらさぎ中学校における個別最適化した「多様な教育」環境の充実                      ・夜間中学設置推進事業 (2,500千円)</p>

## 令和4年度重点施策

I.未来を創る教育の推進	II.多様な学びの充実	III.健全な心身の育成
<p><u>持続可能な社会を具現化する教育の推進</u>                      ・18歳！新成人への学びプログラム事業 (2,830千円)</p> <p>・「エシカル甲子園」プロジェクト (10,000千円)</p> <p>・コミュニティ・スクール推進事業 (6,327千円)</p> <p><u>「地域教育」による教育魅力化</u>                      ・未来へつなぐ「キャリア教育」推進プロジェクト (9,520千円)</p> <p>・ふるさと創生拠点ハイスクール推進事業 (45,290千円)</p> <p><u>未来を守る「防災教育」の推進</u>                      ・<b>新</b>高大・地域連携イノベーション展開事業 (3,590千円)</p>	<p><u>真の知性を育む「深い学び」の実現</u>                      ・<b>新</b>とくしまGXスクール推進事業 (5,500千円)</p> <p>・6次産業化実践教育ステップアップ事業 (3,310千円)</p> <p>・<b>新</b>授業環境高度化推進事業 [2月補正] (55,080千円)</p> <p><u>個性が輝き、一人ひとりが活躍できる「特別支援教育」の推進</u>                      ・<b>新</b>特別支援教育「地域まるごと専門性向上」事業 (6,000千円)</p> <p>・発達障がい「つながる・ひろがる・はばたく」充実事業 (7,031千円)</p> <p><u>世界に羽ばたく「グローバル人財」の育成</u>                      ・Tokushima世界への扉プロジェクト (9,500千円)</p> <p>・世界スタンダード英語4技能育成事業 (8,830千円)</p>	<p><u>心身の成長サポート体制の強化</u>                      ・徳島あわっ子“愛♡藍”ネットワーク事業 (134,564千円)</p> <p>・<b>新</b>1人1台端末を活用した児童生徒の心のサポート事業 [2月補正] (3,750千円)</p> <p>・<b>新</b>元気なあわっ子！外遊び推奨事業 (2,000千円)</p> <p><u>部活動の充実・強化</u>                      ・部活動指導員配置促進事業 (33,775千円)</p> <p>・<b>新</b>新次元の文化部活動推進事業 (2,500千円)</p> <p><u>全国高校総体のレガシー創造</u>                      ・令和4年度全国高等学校総合体育大会推進事業 [一部2月補正] (519,529千円)</p> <p>・NEO徳島トップスポーツ校強化事業 (20,000千円)</p>

# 令和4年度 教育委員会 主要施策の概要

(単位：千円)

## ～未知を切り拓く共通戦略～

### 1 G I G Aスクール構想の展開

#### (1) 広域的なサポート体制の充実

##### ㊦ G I G Aスクール運営支援センター整備事業 【2月補正】 143,783

学校における1人1台端末を含むICTを利活用した教育活動を推進するため、県と市町村等が連携した広域の「G I G Aスクール運営支援センター」を設置し、サポート体制の強化を図る。

#### (2) 優良事例の横展開等による教育DX加速

##### 徳島県G I G Aスクール構想推進事業 146,521

G I G Aスクール構想の実現に向けた取組みを加速させるため、1人1台端末を余すことなく活用し、教職員のICT活用指導力の向上を図り、児童生徒の可能性を最大限に引き出す「個別最適な学び」や「協働的な学び」を推進するため、学校におけるICT利活用環境(授業支援アプリ・デジタル教科書・セキュリティ等)を確保する。

#### (3) 教育データを活用した学びの充実強化

##### ㊦ デジタル社会形成を見据えた「とくしま学びのデータ活用」実証事業 【2月補正】 10,000

1人1台端末により蓄積される学習データを活用し、児童生徒への適切な指導助言に繋げるとともに、教職員の負担軽減を図るため、児童生徒の学習データをCBT形式で収集・分析するシステムを整備し、モデル校で実証を行う。

### 2 働き方改革の推進

#### (1) タイムマネジメントの徹底

##### ㊦ 教職員の健康管理支援事業 5,610

県立学校教職員一人ひとりが健康的に働くため、いつでも自分の健康診断結果を閲覧できる環境を整備するとともに、健康診断に係る業務の効率化を図るため、健康診断結果等を管理するシステムを構築する。

#### (2) 教育DXによる業務改善のさらなる推進

##### 学校業務支援システム構築・運営事業 20,900

教職員の働き方改革推進のため、学校の業務改善に大きな効果がある「統合型校務支援システム」を含む、県下統一した「学校業務支援システム」の運用を行う。

#### (3) 学びサポーター等の外部人材の積極的活用

##### 学びの保障のための学校教育活動事業 47,600

一人ひとりの学習定着度に応じたきめ細やかな指導を図るため、授業準備の補助やTT(ティーム・ティーチング)指導、放課後等を活用した補習授業、オンライン授業や会議の際のICT機器活用補助等を行う「学習指導員(学びサポーター)」を配置する。

##### スクール・サポート・スタッフ配置促進事業 25,222

教員の業務支援を行い、教員がより児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備し、教員の「働き方改革」の実現を図るため、市町村立小中学校におけるスクール・サポート・スタッフの配置を支援する。

#### (4) 休日の部活動の段階的な地域移行

**地域運動部活動推進事業** 3,500

令和5年度以降における、休日の部活動の段階的な地域移行に向け、地域人材の確保や費用負担の在り方、運営団体の確保などの課題に総合的に取り組むため、拠点校において実践研究を実施する。

### 3 ダイバーシティとくしまの実現

#### (1) 国府支援学校の新校舎工事着手

**新時代対応！国府支援学校整備事業** 280,000

児童生徒数の増加による校舎の狭隘化、老朽化が進む国府支援学校の抜本的な整備を行うため、文部科学省が令和3年9月に公布した「特別支援学校の設置基準」に即応し、ダイバーシティの先導モデルとしての機能強化を図る。

#### (2) ふらっとKOKUFUとの協働による地域交流

**㊦新時代「特別支援学校SDGs」創出事業** 11,000

「ダイバーシティとくしま」やSDGsの実現に向けた特別支援学校における新たな取組みを創出するため、地域貢献活動や文化・スポーツ活動に加え、新たに農福連携による人材の育成を図る。

#### (3) しらさぎ中学校における個別最適化した「多様な教育」環境の充実

**夜間中学設置推進事業** 2,500

学び直しを希望する人や外国籍の人などに対する義務教育の段階における普通教育に相当する機会を確保するため、県立の夜間中学「しらさぎ中学校」の運営と教育活動の充実を図る。

### ～令和4年度 重点施策～

## I 未来を創る教育の推進

#### (1) 持続可能な社会を具現化する教育の推進

**18歳！新成人への学びプログラム事業** 2,830

成人として自分らしく自立し、責任を担い協働できる若者を育成するため、高校生の積極的な社会参画を推進する事業を展開する。

**「エシカル甲子園」プロジェクト** 10,000

持続可能な社会づくりに挑む若者を育成するため、全国でエシカル消費の推進に積極的に取り組んでいる高校生がその取組みに関する発表を行う「エシカル甲子園」を開催する。

**コミュニティ・スクール推進事業** 6,327

県立学校を地域の将来を担う人材育成の拠点とするため、地域との連携を進めている県立学校において、「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）」の導入や内容の充実に向けた取組みを実施し、地域とともにある学校づくりを推進する。

#### (2) 「地域教育」による教育魅力化

**未来へつなぐ「キャリア教育」推進プロジェクト** 9,520

「ふるさととくしま」の未来を切り拓き、持続可能な社会の創り手となる人材を育成するため、家庭・地域・経済団体・企業等の多様な主体と連携した取組みを推進するとともに、児童生徒のキャリアプランニング能力を育成するキャリア教育を展開する。

**ふるさと創生拠点ハイスクール推進事業** 45,290  
 人口減少が急速に進む地域の高校において、その魅力化や活性化を通じて地域の新たな活力を創出するため、豊かな資源を活かした教育プログラムを確立し、地域を挙げて、地元はもとより県内外から生徒が集う学校づくりを進める。

### (3) 未来を守る「防災教育」の推進

**㊦ 高大・地域連携イノベーション展開事業** 3,590  
 地方創生の原動力となり、イノベーションを創造できる人材を育成するため、阿南光高校新野キャンパスにおいて、徳島大学との高大接続教育や産業界と連携した研究開発及び防災教育活動の取組みを推進する。

## II 多様な学びの充実

### (1) 真の知性を育む「深い学び」の実現

**㊦ とくしまGXスクール推進事業** 5,500  
 脱炭素社会の実現に向け、「持続可能な社会の創り手」を育成するため、環境負荷の低減や自然との共生に継続的に取り組む学校を、本県独自に「とくしまGXスクール」として認定するとともに、1人1台端末の活用や企業との連携により、児童生徒一人一人の意識改革と行動変容を促すなど、小学校段階から高等学校段階まで一貫した取組みを推進する。

**6次産業化実践教育ステップアップ事業** 3,310  
 6次産業化を担う人材を育成するため、県立高校において、農工商連携による、徳島ならではの地域資源を生かした、生産・加工・販売が一体化した6次産業化教育を推進する。

**㊦ 授業環境高度化推進事業** 【2月補正】55,080  
 子どもたちの発達段階等に応じた質の高い教育を実施するため、県立学校のICTを活用した授業環境の高度化を推進し、平時、有事を問わずオンライン教育にも対応できるICT環境を拡充する。

### (2) 個性が輝き、一人ひとりが活躍できる「特別支援教育」の推進

**㊦ 特別支援教育「地域まるごと専門性向上」事業** 6,000  
 特別な支援を必要とする幼児児童生徒の学び・活躍を実現するため、医療的ケア児一人ひとりの社会参加支援の充実と特別支援教育に携わる人材の育成を図る。

**発達障がい「つながる・ひろがる・はばたく」充実事業** 7,031  
 発達障がいのある児童生徒について、就学前から卒業後の就職まで切れ目のない支援体制を構築するため、本県独自の「ポジティブな行動支援」の全県展開を図るとともに、テレワークをはじめとする就労モデルの構築に取り組む。

### (3) 世界に羽ばたく「グローバル人材」の育成

**Tokushima世界への扉プロジェクト** 9,500  
 英語でのコミュニケーション能力や、社会と連携・協働しながら、未来の創り手となるために必要な資質・能力を育成するため、小学校3年生から高校生までの全ての英語学習段階において、英語で外国人と交流する体験活動の機会を提供する。

**世界スタンダード英語4技能育成事業** 8,830  
 グローバル化が進展する社会を生き抜く「人材」を育成するため、4技能（聞く・読む・話す・書く）型の英語試験を活用し、生徒の英語力を的確に把握し、学習改善及び指導改善のPDCAサイクルを更に充実させ、社会に求められるバランスの取れた使える英語力の育成を目指す。

## III 健全な心身の育成

### (1) 心身の成長サポート体制の強化



**徳島あわっ子“愛♡藍”ネットワーク事業** 134,564  
児童生徒が安心して学べる環境を実現するため、心理・福祉・法律の専門家を学校等に配置・派遣するとともに、県内各教育支援センターとの連携を強化することにより、きめ細やかな生徒指導ネットワーク体制を構築する。

④ **1人1台端末を活用した児童生徒の心のサポート事業** 【2月補正】3,750  
学校生活での不安や悩みを抱えている児童生徒の心のケアは喫緊の課題となっているため、1人1台端末を活用し、セルフケアやセルフチェックを行うことにより、学校や家庭における人権教育・啓発と心のサポートを行う。

④ **元気なあわっ子！外遊び推奨事業** 2,000  
肥満傾向の改善及び裸眼視力の低下を予防するため、小学校において、「子どもの屋外活動」を促進するとともに、生活習慣の振り返りを行う。

## (2) 部活動の充実・強化

**部活動指導員配置促進事業** 33,775  
部活動の質的な向上や活性化を図るとともに、教員の業務負担軽減につなげるため、専門的な知識・技能を有し、単独での指導や引率ができる部活動指導員を配置する。

④ **新次元の文化部活動推進事業** 2,500  
生徒の文化部活動参加の機会を創出するため、複数校の生徒が一つの部活動に参加する「合同部活動」の取組みを専門性を有する外部指導者を活用し、オンラインと対面とを組み合わせたハイブリッド型として実施する。

## (3) 全国高校総体のレガシー創造

**令和4年度全国高等学校総合体育大会推進事業** 【一部2月補正】519,529  
令和4年度「全国高等学校総合体育大会」において、大会の幹事県として51年ぶりに総合開会式を実施するとともに、本県開催の各競技種目別大会について、会場地市町、高体連等各種関係団体と連携し、新型コロナの感染状況にも応じた安全安心な運営を行う。

**NEO徳島トップスポーツ校強化事業** 20,000  
全国高等学校総合体育大会や各種全国大会での上位入賞を目指すため、強化校を指定し、集中的に高校生の競技力向上を図るとともに、優秀な中学生を継続して育成するため、中・高の連携を密にし合同練習会や講習会等を実施する。

# 「安全安心を誇れる徳島県の実現」に向けた更なる取組みの推進

## 1. 身近な犯罪の抑止

- ～ 子供・女性・高齢者の安全対策の強化～
- ～ 誰もが安心して利用できるサイバー空間の確保～

### 新 ICT等を活用した

#### 犯罪の総合抑止対策事業 10,692千円

- ▶ 県民向け「防犯アプリ」の導入
- ▶ 犯罪情報マップ（HP）のリニューアル



### 新 サイバー空間の脅威に

#### 対する組織基盤強化事業 4,716千円

- ▶ 対処能力向上に向けた人的・物的基盤の強化



## 2. 重要犯罪等の徹底検挙

- ～ 犯罪の早期解決に向けた部門横断的捜査支援・情報分析力の強化～

### 新 犯罪情報分析システム導入事業

14,660千円

- ▶ 犯人特定のための「地理的プロファイリング」や「犯罪情報の総合分析」等が可能な新たなシステムを「捜査支援分析室」に配備



## 3. 交通死亡事故の抑止

- ～ 通学路等における交通安全の確保～
- ～ 死亡事故の抑止と効果的な交通安全教育の推進～

### 交通安全施設整備事業 709,418千円

- ▶ 通学路や未就学児童の安全に向けた対策
- ▶ 信号機のLED化



### 交通事故総合抑止対策事業 21,237千円

- ▶ 交通情報総合分析管理システムの導入
  - 「事故分析・規制場所・安全施設」の一元管理・分析が可能なシステムに更新～よりきめ細やかな交通事故対策を推進～
- ▶ 高齢運転者の交通事故抑止対策
  - 新たに導入される「運転技能検査」への的確な対応
  - 認知機能検査に「専用タブレット」を導入
    - ～より効果的な交通安全教育の推進、受検者負担軽減～



## 4. 組織基盤の強化

- ～ 施設の長寿命化による防犯・防災拠点の継続的運用～
- ～ 変化する地域・治安情勢に対応した「交番」等の整備～

### 新 警察施設長寿命化計画事業 567,893千円

- ▶ 本部庁舎・警察署等の「長寿命化」工事
- ▶ 「交番の延命化」に向けた大規模修繕
- ▶ 施設の質的向上、LCC削減に向けた計画修繕



### 新 「徳島県警察・地域警察再編計画」推進事業 5,646千円

- ▶ 藍住町内に、自治体との連携によるワンストップ対応等を目的とした県下最大級の「大型交番」を整備（R4設計）



### 新防炎センター（徳島中央警察署）施設整備事業 314,983千円

- ▶ 治安・防災の拠点としての機能を発揮するため、徳島中央警察署庁舎の適切な管理・運営を実施

～ 県民を守る『力強い警察』の確立 ～

# 令和4年度 警察本部 主要施策の概要

(単位：千円)

## 安全安心を誇れる徳島県の実現 ～県民を守る「力強い警察」の確立～

### (1) 身近な犯罪の抑止

#### ⑧ ICT等を活用した犯罪の総合抑止対策事業 10,692

子供・女性・高齢者の安全対策のため、スマートフォン等を防犯ツールとして活用する「防犯アプリ」を導入するほか、「犯罪情報マップ(県警HP)」のリニューアルを行い、より幅広い世代に向けた効果的な情報発信活動を展開し、犯罪の総合抑止対策を推進する。

#### ⑨ サイバー空間の脅威に対する組織基盤強化事業 4,716

誰もが安心して利用できるサイバー空間の確保や新たな脅威に対応するため、サイバー犯罪・攻撃対策に当たる捜査員のスキルアップ、専門的知識・技術を有するスペシャリストを養成するほか、「解析資機材」の拡充など、組織全体の対処能力の強化を図る。

### (2) 重要犯罪等の徹底検挙

#### ⑩ 犯罪情報分析システム導入事業 14,660

犯罪の早期解決による県民の体感治安向上のため、部門横断的現場支援を目的に創設した「捜査支援分析室」内に、犯人特定のための「地理的プロファイリング」や「犯罪情報の総合分析」などが可能な新システムを配備し、更なる捜査手法の高度化を図る。

### (3) 交通死亡事故の抑止

#### 交通安全施設整備事業 709,418

安全で円滑な交通環境を確保するため、信号機や道路標識をはじめとする「交通安全施設」の計画的な整備や維持管理を実施する。

#### 交通事故総合抑止対策事業 21,237

##### 1 交通情報総合分析管理システム導入 8,535

死亡事故の抑止や通学路等における安全確保のため、現行の交通事故分析システムに、「交通規制場所」や「交通安全施設」の管理機能を追加したシステムに更新し、交通事故情勢に応じた効果的な抑止対策と、交通規制・交通安全施設の適切な運用を図る。

##### 2 高齢運転者の交通事故抑止対策 12,702

高齢運転者対策の充実を目的とした改正道路交通法の円滑な施行のため、新たに導入される「運転技能検査」への対応や、「認知機能検査用タブレット」の導入による受検者の負担軽減など、効果的な「交通安全教育」による高齢運転者対策を推進する。

## (4) 組織基盤の強化

### ㊦ 警察施設長寿命化計画事業 567,893

地域の安全・安心を確保する「防犯・防災拠点」である警察施設の継続的運用のため、警察本部庁舎、警察署、交番など、警察施設の長寿命化工事・修繕を中長期視点で計画的に実施し、「行政コストの縮減・平準化」と「施設の質的向上」を図る。

1 本部・警察署等の長寿命化工事	460,152
2 交番の延命化に向けた大規模修繕	43,792
3 警察施設の質的向上・LCC削減に向けた計画修繕	63,949

### ㊦ 「徳島県警察・地域警察再編計画」推進事業 5,646

変化する地域・治安情勢に対応するため、藍住町内の交番を統合し、町役場敷地内に、県下最大級の「大型交番」を整備して、行政のワンストップ対応を目的とした自治体との連携や大型化によるスケールメリットを活かした治安対策を推進する。

### 新防災センター(徳島中央警察署)施設整備事業 314,983

治安・防災の拠点としての機能を発揮するため、「新防災センター徳島中央警察署」庁舎の適切な管理・運営を実施する。

1 PFI事業に係るサービス対価	310,497
2 維持管理・運営モニタリング支援業務	4,486



# 令和4年度 企業局 主要施策の概要

人口減少

災害列島

新型コロナ

“3つの国難”を突破する！企業局の処方箋

## 社会貢献の加速

## 安全安心の確保

## 経営力の強化

### GX 地域脱炭素ロードマップの実現

#### 新) もっと水力！県産エネルギー推進事業

- ・ 市町村との協働による (うち5,000千円)  
小水力発電の導入支援
- ・ 自然エネルギー導入に向けた  
市町村・民間へのワンストップ技術支援



ピコ水力発電

### 地方創生 工業用水道施設の強靱化

#### 新) 工業用水道施設の強靱化促進事業

- ・ 阿南工業用水道 管路の耐震化  
(第2次管路更新計画) の推進



管路布設替工事の様子

### GX もっと水力！県産エネルギーをフル活用

#### 新) もっと水力！県産エネルギー推進事業

- ・ 県営水力発電所の出力アップ検討



日野谷発電所

### 地方創生 DX GX スマート回廊から始めるにぎわい創出

#### 新) 新次元のスマート回廊にぎわい創出事業

- ・ 川口ダム湖畔に  
「カヌー・SUP発着場」の整備
- ・ 川口エネ・ミューにおいてeブックを作成



SUP体験の様子

企業局PR動画



### DX 局施設の維持管理業務のスマート化

#### 新) 安全・迅速「スマート点検」推進事業

- ・ 発電施設へのWi-Fi環境と  
Webカメラの整備
- ・ 工水管路上の重要ポイントに  
振動センサーを整備
- ・ ドローン、水中ドローンの  
さらなる活用



Webカメラ

### DX DXによる新たな駐車場スタイルの確立

#### 新) 藍場町地下駐車場プラスDX事業

- ・ AI・IoT (車番認識システム) の導入  
利用者の利便性や安全性の向上と  
業務省力化によるコスト削減の実現



ゲートレス

チケットレス

キャッシュレス

「企業局の経営資源」 × 「DX」、「GX」で

脱炭素社会の実現 と 地方創生の推進！

# 令和4年度 企業局 主要施策の概要

(単位：千円)

## I 社会貢献の加速

### (1) 地域脱炭素ロードマップの実現

#### ⑧ もっと水力！県産エネルギー推進事業

(うち、市町村との協働による小水力発電の導入支援)

5,000

「地域脱炭素ロードマップの実現」のため、市町村、民間事業者等の自然エネルギー導入を支援する。

### (2) スマート回廊から始めるにぎわい創出

#### ⑧ 新次元のスマート回廊にぎわい創出事業

85,000

川口ダム湖でドイツ・カヌー代表チームが事前キャンプを行った「東京オリ・パラ・レガシー」を継承し、ダム湖周辺の「交流人口の拡大」を図るため、新たなウォータースポーツの拠点を整備することで、地域のにぎわいづくりに取り組むほか、「川口エネ・ミュー」においては、自然エネルギーの学習機会を創出する。

## II 安全安心の確保

### (1) 工業用水道施設の強靱化

#### ⑧ 工業用水道施設の強靱化促進事業

40,000

工業用水道の安定供給を確保するため、管路更新の優先度評価及び試掘調査による老朽度確認によって、新たに優先度が高いとされた管路の強靱化を推進する。

### (2) 局施設の維持管理業務のスマート化

#### ⑧ 安全・迅速「スマート点検」推進事業

30,000

発電施設、工業用水道施設の点検業務を効率化するとともに、災害時の対応力強化を図り、業務継続を確実なものとするため、Webカメラや振動センサー等のIoT技術の導入を推進する。

## III 経営力の強化

### (1) もっと水力！県産エネルギーをフル活用

#### ⑧ もっと水力！県産エネルギー推進事業

(うち、県営水力発電所の出力アップ検討)

22,000

県内の自然エネルギー電力自給率向上に貢献するため、県営水力発電所の発電能力の増強に向けた検討に着手する。

### (2) DXによる新たな駐車場スタイルの確立

#### ⑧ 藍場町地下駐車場プラスDX事業

40,000

安全で快適な駐車場を実現するため、藍場町地下駐車場の設備更新にあたり、AI、IoTを導入することにより、利用者のサービス向上に繋げるとともに、維持・管理の省力化によるランニングコストの縮減を図る。





## 令和4年度 病院局 主要施策の概要

(単位：千円)

**「等しく質の高い医療」を提供できる「安全・安心な徳島」の実現**

### (1) 救急医療機能・感染症対策の充実

**県立中央病院ER棟整備推進事業** **3,632,580**

県立中央病院における「感染症にも対応した救命救急機能」、「災害対応機能」、「人材育成機能」、「5Gを活用した地域医療支援機能」の4つの機能を強化し、医療提供体制の充実強化を図るため、ER棟を整備する。

### (2) 新たな日常の創造

**5G遠隔診療・遠隔診断事業** **1,500**

専門医療の提供や医師の働き方改革、専門医の指導による若手医師の育成を図るため、5Gを活用した4K高精細映像・画像の伝送による病院間リアルタイム遠隔診療・遠隔診断を行う。